

栃木の国保

Vol. 62
2012.9

TOCHIGI NO KOKUHO

SUMMER
AUTUMN



栃木県国民健康保険団体連合会

■巻頭言	1
「健康寿命」 日本一の県を目指して	
那須町長 高久 勝	

■メインテーマ	2
平成24年度 栃木県国民健康保険団体連合会 通常総会	

■国保連協会長プロフィール	26
持続可能な制度設計と果敢な実行を	
栃木市 大武 真一	

■私の趣味と健康法	27
移ろい行く自然の中で	
那須烏山市市民課 課長 平山 隆	

■突撃ルポ 保険者みてある記	28
第98回 小山市	
北関東の拠点都市として発展を続ける	

■収納率あっぱルポ	31
高根沢町	

■特別寄稿①	32
第2回 ヘルスコミュニケーション思考のすすめ	
株式会社キャンサースキャン 石川 善樹	

■特別寄稿②	36
連載2 超高齢時代の生活保障 ②老後をどこで暮らすか	
特別養護老人ホーム よみうりランド花ハウス施設長 小畑 洋一	

■保健師活動報告	38
芳賀町の健康づくり事業	
芳賀町健康福祉課保健師一同	

■保険者だより	41
楽しみながら、病気になりにくい体づくり	
那須塩原市	

■ただいまこくほ最前線	42
鹿沼市 保険年金課 保険給付係	
主 事 天野 夏海	
益子町 住民課 国保年金係	
主 査 高松 哲也	

■リポート	43
平成24年度栃木県国民健康保険団体連合会理事会 ヘルスケア研修会	
平成24年度国民健康保険料(税)徴収実務研修会	

■第三者行為損害賠償求償事務コーナー	46
--------------------	----

■歩こう、歩こう! あの道この道 古城を訪ねて	47
----------------------------	----

■国保連合会のうごき	48
------------	----

平成24年9月、10月、11月	
-----------------	--

■編集後記	48
-------	----

〈表紙の写真〉「第8回ハンドベルフェスタ in OYAMA」
第1部マスリンギング (小山市)



フェスタでは、小山市民チームをはじめとして栃木県内、近県から多数のチームが参加し、賛美歌からクラシック、童謡、ポップスなど多彩な演奏を行います。また、マスリンギング（合同演奏）では、舞台いっぱい演奏者が並び、大人数で迫力ある演奏を繰り上げます。

今秋、ハンドベルによる天使のハーモニーを聴いてみませんか？

第9回ハンドベルフェスタin OYAMA
平成24年10月21日（日）小山市立文化センター
開場12時30分 開演13時

言頭卷



那須町長
高 久 勝

「健康寿命」
日本一の県を目指して

日本に未曾有の被害をもたらした、東日本大震災から早くも1年5ヶ月が過ぎようとしている。

今回の大震災による犠牲者は死者、1万5,863人、行方不明者は未だに2,949人を数え、震災の悲惨さを物語っている。

この大災害を目の当たりにして、改めて命の尊さ、絆の大切さを痛感したところでもある。

更に、東京電力福島第一原子力発電所の爆発事故による放射能汚染により、県民の日常生活が不安と混乱に陥れられるという最悪の事態になってしまった。

放射能は「見えない津波」とも言われるため、県民の不安は計り知れないものがあるに違いない。現在のところ、「県民の健康を考える有識者会議」の見解によると、栃木県民への健康被害は極めて薄いとのことだ

あることから、冷静な対応が求められる。

これら二つの災害から、県民の健康に対する関心はこれまでにないほど高まっている。

日本は世界有数の長寿国である。女性の平均寿命は86・39歳で26年連続世界一。男性も79・64歳で香港・スイス・イスラエルに次いで世界第4位となっている。三大死因（がん、心疾患、脳血管疾患）を克服すれば、さらに数年伸びると言われている。

しかし栃木県民の平均寿命は、男性が78・01歳で全国40位、女性は85・03歳で46位と下位に低迷している。更なる特定健康診査や特定保健指導などの保健予防事業の啓蒙と推進が重要な課題となってくる。

反面、介護を受けたり病気で寝たきりにならずに、自立して健康に生活できる期間を示す「健康寿命」で

は本県女性は全国4位タイ、男性は17位と上位に進出する。

男性の72%、女性の86%が75歳まで長生きするというデータもある。人間は75歳まで生き続けなければならぬのである。

どう老後を過ごすかが、これからの最大の課題である。

高齢になっても適度な運動・栄養・休養を取り、趣味や社会活動などの生きがいを持って生活することが、健康長寿の秘訣であることは、衆目の一致するところでもある。

一方、少子高齢化が進んでいることから、平成22年度の65歳以上の高齢者数は2,958万人、高齢化率は23・1%となっている。その上、日本は人口減少時代を迎え、将来の人口構造に一抹の不安を覚えざるを得ない。

平成67年（2055年）の日本の人口は8,993万人とする予測もある中、高齢化率が40・5%に達し、2・5人に1人が高齢者、現役世代1・3人で1人の高齢者を支える時代が到来することになる。

社会全体で国民の健康を守る社会保障制度を堅持することも重要な行政課題でもあるが、それ以前に自分の健康は自分で守るという意識の確立と実践が、これまで以上に大切な時代になってくると言わざるを得ない。



平成24年度
栃木県国民健康保険団体連合会

通常総会

平成23年度事業報告並びに歳入歳
出決算などの議案を可決

平成24年7月31日（火）に、国保連合
会9階大会議室において、平成24年度栃
木県国民健康保険団体連合会通常総会が
開催された。

本通常総会では、報告事項2件及び平
成23年度に係る本会事業報告の認定並び
に一般・特別両会計の歳入歳出決算の認
定案件11件をはじめ、平成24年度に係る
予算補正など議決事項16件が上程され、
慎重な審議の上、すべて原案どおり可決
された。



挨拶をする
佐藤栄一理事長

冒頭、佐藤栄一理事長は、平成24年6月26日に衆議院で可決をみた「社会保障と税の一体改革関連8法案」などに触れ、「今後、様々な見直しが実施に移されて行くことが想定されるわけであるが、国保の運営や財政についても、当然、その影響を受けることとなるので、具体的な制度設計の動きなど、中央の情勢については、今後注視をし、把握をして参りたい。」と述べた。

また、審査支払機関の統合問題については、「本会では、「迅速な統合に断固反対する」との国保中央会の特別決議を受け、平成24年6月19日、県選出国会議員各位に陳情を行ったところである。」と述べた。

続いて、栃木県保健福祉部国保医療課 桑野 茂課長より、来賓挨拶を



来賓挨拶をする栃木県
保健福祉部国保医療課
桑野茂課長

いただいた。

さらに、議長選出が行われ、那珂川町の大金伊一町長を議長として議事に入った。本通常総会に上程された議案については、慎重な審議の上、すべて原案どおり可決された。

閉会にあたり、佐藤栄一理事長は、議長へのお礼を述べ、平成23年9月に稼働した国保総合システムに関して、「稼働当初不具合等が多く、保険者の皆様方には大変ご迷惑をお掛けした。今後とも、改善に向け開発元である国保中央会に強く働きかけを行って参りたい。」と述べた。

また、通常業務についても、「今まで以上にスムーズに進むよう最善の努力をするとともに、保険者の皆様の期待に添った事業を展開して参りたい。」と述べた。



議事進行をする
那珂川町 大金伊一町長



栃木県国民健康保険団体連合会役員名簿

任期 平成23年 8 月 7 日
平成25年 8 月 6 日

役 職 名	氏 名	現 職 名	推薦支部名等
理 事 長	佐 藤 栄 一	宇 都 宮 市 長	宇 都 宮 支 部
副理事長	大久保 寿 夫	小 山 市 長	下 都 賀 支 部
	高 橋 克 法	高 根 沢 町 長	塩 谷 支 部
常務理事	大 谷 範 雄	那 須 烏 山 市 長	南 那 須 支 部
	高津戸 忠 一	学 識 経 験 者	理 事 会
理 事	星 野 光 利	上 三 川 町 長	宇 都 宮 支 部
	柴 田 勝	全国歯科医師国保組合 栃 木 県 支 部 長	宇 都 宮 支 部
	太 田 照 男	栃木県医師国保組合 理 事 長	宇 都 宮 支 部
	佐 藤 信	鹿 沼 市 長	上 都 賀 支 部
	入 野 正 明	市 貝 町 長	芳 賀 郡 市 支 部
	鈴 木 俊 美	栃 木 市 長	下 都 賀 支 部
	津久井 富 雄	大 田 原 市 長	那 須 支 部
	大豆生田 実	足 利 市 長	足 利 ・ 佐 野 支 部
	岡 部 正 英	佐 野 市 長	足 利 ・ 佐 野 支 部
監 事	斎 藤 文 夫	日 光 市 長	上 都 賀 支 部
	大 塚 朋 之	益 子 町 長	芳 賀 郡 市 支 部
	真 瀬 宏 子	野 木 町 長	下 都 賀 支 部
	阿久津 憲 二	那 須 塩 原 市 長	那 須 支 部

(平成24年7月31日現在)

平成24年度栃木県国民健康保険団体連合会通常総会

I 報告事項

報告第1号 理事長専決事項報告について

- 1 平成23年度栃木県国民健康保険団体連合会第三者行為損害賠償求償事務共同処理事業特別会計歳入歳出予算補正について
- 2 平成23年度栃木県国民健康保険団体連合会介護保険事業関係業務特別会計（公費負担医療等に関する報酬等支払勘定）歳入歳出予算補正について
- 3 栃木県国民健康保険団体連合会規約の一部改正について
- 4 平成24年度栃木県国民健康保険団体連合会障害者自立支援事業関係業務特別会計（業務勘定）歳入予算補正について
- 5 平成24年度栃木県国民健康保険団体連合会障害者自立支援事業関係業務特別会計（障害介護給付費支払勘定）歳入歳出予算補正について
- 6 平成24年度栃木県国民健康保険団体連合会障害者自立支援事業関係業務特別会計（障害児給付費支払勘定）歳入歳出予算補正について
- 7 栃木県国民健康保険団体連合会障害者自立支援事業関係業務特別会計経理規則の一部改正について
- 8 栃木県国民健康保険団体連合会介護従事者処遇改善基金管理運営規程の廃止について
- 9 平成24年度栃木県国民健康保険団体連合会保険財政共同安定化事業・高額医療費共同事業の拠出金等の変更について
- 10 平成24年度栃木県国民健康保険団体連合会診療報酬審査支払特別会計（公費負担医療に関する診療報酬支払勘定）歳入歳出予算補正について
- 11 平成24年度栃木県国民健康保険団体連合会後期高齢者医療事業関係業務特別会計（公費負担医療に関する診療報酬支払勘定）歳入歳出予算補正について

報告第2号 規則、規程及び細則の一部改正について

- 1 栃木県国民健康保険団体連合会事務局組織規則の一部改正について
- 2 栃木県国民健康保険団体連合会負担金及び手数料の賦課徴収規則の一部改正について
- 3 栃木県国民健康保険団体連合会診療報酬審査支払規則の一部改正について
- 4 栃木県国民健康保険団体連合会保険財政共同安定化事業・高額医療費共同事業規則の一部改正について
- 5 栃木県国民健康保険団体連合会保険者事務共同電算処理事業規則の一部改正について
- 6 栃木県国民健康保険団体連合会障害者自立支援市町事務共同処理規則の一部改正について

- 7 栃木県国民健康保険団体連合会障害介護給付費支払規則の一部改正について
- 8 栃木県国民健康保険団体連合会後期高齢者医療診療報酬審査支払規則の一部改正について
- 9 栃木県国民健康保険団体連合会介護給付費審査委員会規程の一部改正について
- 10 栃木県国民健康保険団体連合会保険財政共同安定化事業・高額医療費共同事業細則の一部改正について

II 議決事項

- 議案第1号 平成23年度栃木県国民健康保険団体連合会事業報告の認定について
- 議案第2号 平成23年度栃木県国民健康保険団体連合会一般会計歳入歳出決算の認定について
- 議案第3号 平成23年度栃木県国民健康保険団体連合会診療報酬審査支払特別会計歳入歳出決算の認定について
- 議案第4号 平成23年度栃木県国民健康保険団体連合会後期高齢者医療事業関係業務特別会計歳入歳出決算の認定について
- 議案第5号 平成23年度栃木県国民健康保険団体連合会保険財政共同安定化事業・高額医療費共同事業特別会計歳入歳出決算の認定について
- 議案第6号 平成23年度栃木県国民健康保険団体連合会第三者行為損害賠償求償事務共同処理事業特別会計歳入歳出決算の認定について
- 議案第7号 平成23年度栃木県国民健康保険団体連合会介護保険事業関係業務特別会計歳入歳出決算の認定について
- 議案第8号 平成23年度栃木県国民健康保険団体連合会障害者自立支援事業関係業務特別会計歳入歳出決算の認定について
- 議案第9号 平成23年度栃木県国民健康保険団体連合会特定健診保健指導費用決済業務特別会計歳入歳出決算の認定について
- 議案第10号 平成23年度栃木県国民健康保険団体連合会国保高齢者医療制度円滑導入基金事業特別会計歳入歳出決算の認定について
- 議案第11号 平成23年度栃木県国民健康保険団体連合会職員厚生資金貸付金特別会計歳入歳出決算の認定について
- 議案第12号 平成24年度栃木県国民健康保険団体連合会一般会計歳入歳出予算補正について
- 議案第13号 平成24年度栃木県国民健康保険団体連合会診療報酬審査支払特別会計（業務勘定）歳入歳出予算補正について
- 議案第14号 平成24年度栃木県国民健康保険団体連合会後期高齢者医療事業関係業務特別会計（公費負担医療に関する診療報酬支払勘定）歳入歳出予算補正について
- 議案第15号 平成24年度栃木県国民健康保険団体連合会保険財政共同安定化事業・高額医療費共同事業特別会計歳入歳出予算補正について
- 議案第16号 平成24年度栃木県国民健康保険団体連合会障害者自立支援事業関係業務特別会計（障害介護給付費支払勘定）歳入歳出予算補正について

III その他

平成23年度栃木県国民健康保険団体連合会事業報告書

平成23年度の事業については、平成23年2月24日開催の通常総会で議決された事業計画に基づき、県及び関係機関と連携を図り、保険者に満足してもらえる成果を生み出すために、次の各種事業を行いましたので、その概況を報告します。

第1 国民健康保険事業の安定的運営

第2 国民健康保険・後期高齢者医療診療報酬審査支払事業の効率化等

第3 共同事業の効率的推進

第4 実効性のある保健事業の支援強化と特定健診等データ管理業務の適正執行

第5 介護保険事業関係業務の適正執行

第6 新規事業への対応

第7 成果を生み出す組織体制・事務運営等の整備

第1 国民健康保険事業の安定的運営

国民健康保険事業の安定的運営に向けて保険者と連携を密にし、事務の効率化、調査研究、価値ある情報の提供に努めた。

また、医療保険制度を将来にわたって持続可能で安定的な制度にするため、引き続き国保関係者が一丸となり、より一層の国民健康保険事業の安定的運営に向けた運動を展開した。

第2 国民健康保険・後期高齢者医療診療報酬審査支払事業の効率化等

審査事務共助の充実強化、審査委員会への情報提供などによる効率的なレセプト審査体制の強化を図ることはもとより、二画面審査システム及び審査事務共助支援システム（外付システム）を有効活用することにより、審査の更なる精度向上に努めた。併せて国保総合システムの導入により診療報酬審査支払事務の効率化を図った。また、出産育児一時金等の支払及び後期高齢者医療事務代行業務の適正かつ効率化を図った。

第3 共同事業の効率的推進

保険者事務共同電算処理事業の更なる事業の拡充を図るため、国保総合システムの導入を進めた。

また、保険財政共同安定化事業・高額医療費共同事業の効率化、更には求償金の滞留防止等により第三者行為損害賠償求償事務共同処理事業の効率化を図った。

第4 実効性のある保健事業の支援強化と特定健診等データ管理業務の適正執行

生涯元気で活力ある地域づくりを支援するための人材育成、医療データの活用など、科学的根拠に基づく保健事業を推進するとともに、栃木県保険者協議会を通じ、地域・職域保険の連携強化等により保健事業の実効性を高めるなど、市町保健事業の支援を行った。

特に、平成20年度から保険者に義務付けされた特定健診等の受診率向上のための支援も強化した。併せて、特定健診等のデータ管理業務の適正執行に努めた。

第5 介護保険事業関係業務の適正執行

介護給付適正化事業の積極的推進による保険者の支援、介護給付費審査支払業務、障害者自立支援給付費支払事業の充実強化及び苦情処理担当者の連携強化、苦情・相談への対応の充実等により介護サービスの質的向上を図った。

第6 新規事業への対応

国保中央会が開発した標準システムである「国保総合システム」を平成23年9月に導入稼働するとともに、システム運用の安定を図るため、保険者説明会を開催した。

第7 成果を生み出す組織体制・事務運営等の整備

保険者に満足してもらえる成果を生み出す事業を効率的に進めるため、平成23年度本会事業計画の重点目標の取り組み方針に沿って事務局組織体制の整備、職員の資質の向上、事務運営改善に努めた。

医療保険制度を取り巻く環境と対応状況

(1) 現行の医療保険制度を不安定にしている要因

- ① 急激な高齢化の進行は、疾病構造の変化や医療技術の高度化等により医療費が増嵩し、医療保険の財政運営を圧迫している。
- ② 国保は、無職者（主に年金受給者）の加入率が高く、それに加えて昨今の経済情勢の悪化により、非正規労働者の解雇等に伴う失業による無職者も加わり、市町村国保の保険料（税）の徴収率等に影響を与えている。

(2) 安定的で持続可能な医療保険制度の構築

- ① 5月8日、社会保障・税一体改革関連法案が衆議院本会議で審議入りした。国保関係では、低所得者の国保料（税）に対する財政支援の強化で、新たに投入される2200億円の公費は、消費税の引き上げ財源で賄われる。保険者支援制度で約1700億円が投入される内容となっており、消費税増税法案成立後に政令を改正し、実施に移す方針としている。
- ② また、年金改革法案には、短時間労働者に対する社会保険の適用拡大が盛り込まれており、適用拡大により、国保財政への影響と改善が見込まれることとなっている。
- ③ 一方、市町村国保の財政基盤強化策を恒久化するなどを盛り込んだ国保法改正案は、去る4月6日、参議院で可決、成立した。国は、この法案成立を受け、夏以降にも都道府県調整交付金の配分方法を定めたガイドラインの基本方針をまとめる方向としている。
- ④ 焦点となっている『後期高齢者医療制度』については、5月末に民主党がまとめた現行制度を廃止し、75歳以上を国保か被用者保険に移行させることを柱とした後期高齢者医療制度改革法案要綱について、全国知事会等の反対表明により、民主党案を国会に提出することは極めて困難な情勢となっている。

(3) 国保保険料（税）収納率の向上支援

- ① 平成22年度、全国の国保保険料（税）収納率は、88.60%と前年度より0.59ポイントアップし、本県の収納率においても、86.01%と前年度より1.24ポイントアップしているが、この上昇率は全国第2位となっており、各市町における様々な取り組みが功を奏していると思われる。
- ② 本会においても、平成16年度から滞納案件等の個別指導を行う徴収アドバイザーを設置しており、市町の収納率向上のため、今後も保険者支援事業を実施して参りたい。

(4) 介護保険並びに障害者自立支援に係る業務の適正執行

- ① 介護給付費審査支払業務及び障害者自立支援給付費支払業務の適正執行に努めている。また、介護給付適正化事業の積極的推進による保険者支援、苦情処理担当者の連携強化、苦情・相談への対応の充実などにより、介護サービスの質的向上を図って参りたい。

(5) 保健事業の積極的支援

- ① 国は、第2期医療費適正化計画（25～29年度）に関し、特定健診・保健指導の参酌標準と後期高齢者医療支援金の加減算の基準を議論する「保険者における健診・保健指導のあり方に関する検討会」をスタートさせ、参酌標準と加減算の基準を切り離し議論を行い、今後結論を得ることとしている。
- ② 本会としては、医療費適正化計画第1期最終年度に当たる24年度の目標達成状況で25年度後期高齢者医療支援金が加減算となることから、これら目標達成に向けた支援など、保険者ニーズに応じた支援を積極的に行うとともに、地域・職域保険の連携による健康づくりを目的に設置された「栃木県保険者協議会」を有効に活用し、健康づくりによる医療費や介護給付費の適正化に資して参りたい。

(1)平成 23 年度栃木県国民健康保険団体連合会一般会計歳入歳出決算書

(歳 入)

(単位：円)

款	項	予 算 現 額	調 定 額	収 入 済 額	不 納 欠 損 額	収 入 未 済 額	予算現額と収入 済額との比較
1 負 担 金		75,834,000	74,353,484	74,353,484	0	0	△1,480,516
	1 負 担 金	75,834,000	74,353,484	74,353,484	0	0	△1,480,516
2 国庫支出金		12,428,000	12,383,000	12,383,000	0	0	△45,000
	1 国庫補助金	12,427,000	12,383,000	12,383,000	0	0	△44,000
	2 国庫交付金	1,000	0	0	0	0	△1,000
3 県 支 出 金		912,000	857,464	857,464	0	0	△54,536
	1 県 補 助 金	1,000	0	0	0	0	△1,000
	2 委 託 金	911,000	857,464	857,464	0	0	△53,536
4 中央会支出金		2,000	0	0	0	0	△2,000
	1 中央会支出金	2,000	0	0	0	0	△2,000
5 財 産 収 入		593,000	393,391	393,391	0	0	△199,609
	1 財産運用収入	592,000	393,391	393,391	0	0	△198,609
	2 財産売却収入	1,000	0	0	0	0	△1,000
6 特定資産収入		22,315,000	22,315,013	22,315,013	0	0	13
	1 基金取崩収入	22,315,000	22,315,013	22,315,013	0	0	13
7 特定資産運用収入		1,000	0	0	0	0	△1,000
	1 基金運用収入	1,000	0	0	0	0	△1,000
8 繰 入 金		172,716,000	160,903,388	160,903,388	0	0	△11,812,612
	1 他会計繰入金	115,366,000	103,555,000	103,555,000	0	0	△11,811,000
	2 積立金繰入金	57,350,000	57,348,388	57,348,388	0	0	△1,612
9 繰 越 金		3,633,000	3,632,785	3,632,785	0	0	△215
	1 繰 越 金	3,633,000	3,632,785	3,632,785	0	0	△215
10 諸 収 入		990,000	640,197	640,197	0	0	△349,803
	1 諸 収 入	990,000	640,197	640,197	0	0	△349,803
歳 入 合 計		289,424,000	275,478,722	275,478,722	0	0	△13,945,278

(歳 出)

(単位：円)

款	項	予 算 現 額	支 出 済 額	不 用 額	予算現額と支出 済額との比較
1 会 議 費		579,000	372,285	206,715	206,715
	1 会 議 費	579,000	372,285	206,715	206,715
2 総 務 費		223,478,000	217,372,251	6,105,749	6,105,749
	1 総務管理費	223,478,000	217,372,251	6,105,749	6,105,749
3 事 業 費		24,133,000	18,864,592	5,268,408	5,268,408
	1 事 業 費	24,129,000	18,864,592	5,264,408	5,264,408
	2 国保介護従事者 処遇改善基金事業費	4,000	0	4,000	4,000
4 特定資産支出		1,000	0	1,000	1,000
	1 基金繰入支出	1,000	0	1,000	1,000
5 積 立 金		7,852,000	7,590,907	261,093	261,093
	1 積 立 金	7,852,000	7,590,907	261,093	261,093
6 借入金償還金		315,000	157,315	157,685	157,685
	1 借入金償還金	315,000	157,315	157,685	157,685
7 諸 支 出 金		30,957,000	30,603,204	353,796	353,796
	1 諸 支 出 金	8,531,000	8,195,191	335,809	335,809
	2 償還金及び還付加算金	22,426,000	22,408,013	17,987	17,987
8 予 備 費		2,109,000	0	2,109,000	2,109,000
	1 予 備 費	2,109,000	0	2,109,000	2,109,000
歳 出 合 計		289,424,000	274,960,554	14,463,446	14,463,446

(2-1) 平成23年度栃木県国民健康保険団体連合会診療報酬審査支払特別会計 (業務勘定) 歳入歳出決算書

(歳 入)

(単位：円)

款	項	予 算 現 額	調 定 額	収 入 済 額	不 納 欠 損 額	収 入 未 済 額	予算現額と収入 済額との比較
1 手 数 料		607,843,000	603,641,989	603,641,989	0	0	△4,201,011
	1 手 数 料	605,751,000	601,505,039	601,505,039	0	0	△4,245,961
	2 事 務 費	2,092,000	2,136,950	2,136,950	0	0	44,950
2 保険者事務等 共同電算処理 事業手数料及 び負担金並び に委託料		417,361,000	396,769,303	396,769,303	0	0	△20,591,697
	1 手 数 料	399,768,000	379,179,703	379,179,703	0	0	△20,588,297
	2 負 担 金	1,000	0	0	0	0	△1,000
	3 業務委託料	17,592,000	17,589,600	17,589,600	0	0	△2,400
3 国庫支出金		10,378,000	19,888,000	19,888,000	0	0	9,510,000
	1 国庫補助金	10,378,000	19,888,000	19,888,000	0	0	9,510,000
4 県 支 出 金		631,000	630,000	630,000	0	0	△1,000
	1 県 補 助 金	1,000	0	0	0	0	△1,000
	2 委 託 金	630,000	630,000	630,000	0	0	0
5 財 産 収 入		2,000	0	0	0	0	△2,000
	1 財産運用収入	1,000	0	0	0	0	△1,000
	2 財産売却収入	1,000	0	0	0	0	△1,000
6 繰 入 金		11,644,000	21,618,410	21,618,410	0	0	9,974,410
	1 他会計繰入金	2,083,000	2,061,446	2,061,446	0	0	△21,554
	2 積立金繰入金	9,561,000	19,556,964	19,556,964	0	0	9,995,964
7 繰 越 金		114,897,000	150,846,147	150,846,147	0	0	35,949,147
	1 繰 越 金	114,897,000	150,846,147	150,846,147	0	0	35,949,147
8 諸 収 入		1,565,000	4,342,454	4,342,454	0	0	2,777,454
	1 諸 収 入	1,565,000	4,342,454	4,342,454	0	0	2,777,454
歳 入 合 計		1,164,321,000	1,197,736,303	1,197,736,303	0	0	33,415,303

(歳 出)

(単位：円)

款	項	予 算 現 額	支 出 済 額	不 用 額	予算現額と支出 済額との比較
1 総 務 費		489,027,000	437,572,125	51,454,875	51,454,875
	1 審査支払管理費	489,027,000	437,572,125	51,454,875	51,454,875
2 審査委員会費		59,627,000	55,418,974	4,208,026	4,208,026
	1 審査委員会費	59,627,000	55,418,974	4,208,026	4,208,026
3 保険者事務等共同 電算処理事業費		470,396,000	390,770,277	79,625,723	79,625,723
	1 業 務 管 理 費	470,396,000	390,770,277	79,625,723	79,625,723
4 特別審査負担金		1,110,000	904,748	205,252	205,252
	1 特別審査負担金	1,110,000	904,748	205,252	205,252
5 レセプト電算処理 システム特別分担金		19,497,000	18,541,562	955,438	955,438
	1 レセプト電算処理 システム特別分担金	19,497,000	18,541,562	955,438	955,438
6 積 立 金		115,239,000	84,207,904	31,031,096	31,031,096
	1 積 立 金	115,239,000	84,207,904	31,031,096	31,031,096
7 レセプト電算処理 シ ス テ ム 費		1,000	0	1,000	1,000
	1 レセプト電算処理 シ ス テ ム 費	1,000	0	1,000	1,000
8 予 備 費		9,424,000	0	9,424,000	9,424,000
	1 予 備 費	9,424,000	0	9,424,000	9,424,000
歳 出 合 計		1,164,321,000	987,415,590	176,905,410	176,905,410

(2-2) 平成23年度栃木県国民健康保険団体連合会診療報酬審査支払特別会計 (国民健康保険診療報酬支払勘定) 歳入歳出決算書

(歳 入)

(単位：円)

款	項	予算現額	調定額	収入済額	不納欠損額	収入未済額	予算現額と収入済額との比較
1 国民健康保険診療報酬受入金		140,306,954,000	137,910,227,842	137,910,227,842	0	0	△2,396,726,158
	1 国民健康保険診療報酬受入金	140,306,954,000	137,910,227,842	137,910,227,842	0	0	△2,396,726,158
2 繰入金		2,294,529,000	2,280,841,614	2,280,841,614	0	0	△13,687,386
	1 他会計繰入金	2,294,529,000	2,280,841,614	2,280,841,614	0	0	△13,687,386
3 繰越金		20,771,000	10,387,208	10,387,208	0	0	△10,383,792
	1 繰越金	20,771,000	10,387,208	10,387,208	0	0	△10,383,792
4 諸収入		3,000	0	0	0	0	△3,000
	1 諸収入	3,000	0	0	0	0	△3,000
5 借入金		1,000	0	0	0	0	△1,000
	1 借入金	1,000	0	0	0	0	△1,000
歳入合計		142,622,258,000	140,201,456,664	140,201,456,664	0	0	△2,420,801,336

(歳 出)

(単位：円)

款	項	予算現額	支出済額	不用額	予算現額と支出済額との比較
1 国民健康保険診療報酬支出金		142,601,481,000	140,171,977,630	2,429,503,370	2,429,503,370
	1 国民健康保険診療報酬支出金	142,601,481,000	140,171,977,630	2,429,503,370	2,429,503,370
2 借入金償還金		2,000	0	2,000	2,000
	1 借入金償還金	2,000	0	2,000	2,000
3 繰出金		2,000	0	2,000	2,000
	1 繰出金	2,000	0	2,000	2,000
4 予備費		20,773,000	0	20,773,000	20,773,000
	1 予備費	20,773,000	0	20,773,000	20,773,000
歳出合計		142,622,258,000	140,171,977,630	2,450,280,370	2,450,280,370

(2-3) 平成23年度栃木県国民健康保険団体連合会診療報酬審査支払特別会計 (老人保健診療報酬支払勘定) 歳入歳出決算書

(歳 入)

(単位：円)

款	項	予算現額	調定額	収入済額	不納欠損額	収入未済額	予算現額と収入済額との比較
1 老人保健診療報酬受入金		802,000	0	0	0	0	△802,000
	1 老人保健診療報酬受入金	802,000	0	0	0	0	△802,000
2 繰越金		2,357,000	5,603,740	5,603,740	0	0	3,246,740
	1 繰越金	2,357,000	5,603,740	5,603,740	0	0	3,246,740
3 諸収入		2,000	0	0	0	0	△2,000
	1 諸収入	2,000	0	0	0	0	△2,000
歳入合計		3,161,000	5,603,740	5,603,740	0	0	2,442,740

(歳 出)

(単位：円)

款	項	予算現額	支出済額	不用額	予算現額と支出済額との比較
1 老人保健診療報酬支出金		800,000	0	800,000	800,000
	1 老人保健診療報酬支出金	800,000	0	800,000	800,000
2 借入金償還金		1,000	0	1,000	1,000
	1 借入金償還金	1,000	0	1,000	1,000
3 繰出金		2,000	0	2,000	2,000
	1 繰出金	2,000	0	2,000	2,000
4 予備費		2,358,000	0	2,358,000	2,358,000
	1 予備費	2,358,000	0	2,358,000	2,358,000
歳出合計		3,161,000	0	3,161,000	3,161,000

(2-4) 平成23年度栃木県国民健康保険団体連合会診療報酬審査支払特別会計 (公費負担医療に関する診療報酬支払勘定) 歳入歳出決算書

(歳 入)

(単位：円)

款	項	予算現額	調定額	収入済額	不納欠損額	収入未済額	予算現額と収入済額との比較
1 公費負担医療		2,813,524,000	2,680,081,943	2,680,081,943	0	0	△133,442,057
受入金	1 公費負担医療受入金	2,813,524,000	2,680,081,943	2,680,081,943	0	0	△133,442,057
2 繰越金		1,282,000	1,166,010	1,166,010	0	0	△115,990
	1 繰越金	1,282,000	1,166,010	1,166,010	0	0	△115,990
3 諸収入		2,000	0	0	0	0	△2,000
	1 諸収入	2,000	0	0	0	0	△2,000
歳入合計		2,814,808,000	2,681,247,953	2,681,247,953	0	0	△133,560,047

(歳 出)

(単位：円)

款	項	予算現額	支出済額	不用額	予算現額と支出済額との比較
1 公費負担医療		2,813,507,000	2,679,772,301	133,734,699	133,734,699
支出金	1 公費負担医療支出金	2,813,507,000	2,679,772,301	133,734,699	133,734,699
2 借入金償還金		1,000	0	1,000	1,000
	1 借入金償還金	1,000	0	1,000	1,000
3 繰出金		1,000	0	1,000	1,000
	1 繰出金	1,000	0	1,000	1,000
4 予備費		1,299,000	0	1,299,000	1,299,000
	1 予備費	1,299,000	0	1,299,000	1,299,000
歳出合計		2,814,808,000	2,679,772,301	135,035,699	135,035,699

(2-5) 平成23年度栃木県国民健康保険団体連合会診療報酬審査支払特別会計 (出産育児一時金等に関する支払勘定) 歳入歳出決算書

(歳 入)

(単位：円)

款	項	予算現額	調定額	収入済額	不納欠損額	収入未済額	予算現額と収入済額との比較
1 出産育児一時金等受入金		5,211,781,000	5,007,160,055	5,007,160,055	0	0	△204,620,945
	1 出産育児一時金等受入金	5,211,781,000	5,007,160,055	5,007,160,055	0	0	△204,620,945
2 県支出金		1,000	0	0	0	0	△1,000
	1 県補助金	1,000	0	0	0	0	△1,000
3 繰越金		1,000	0	0	0	0	△1,000
	1 繰越金	1,000	0	0	0	0	△1,000
4 諸収入		3,000	0	0	0	0	△3,000
	1 諸収入	3,000	0	0	0	0	△3,000
5 借入金		1,000	0	0	0	0	△1,000
	1 借入金	1,000	0	0	0	0	△1,000
歳入合計		5,211,787,000	5,007,160,055	5,007,160,055	0	0	△204,626,945

(歳 出)

(単位：円)

款	項	予算現額	支出済額	不用額	予算現額と支出済額との比較
1 出産育児一時金等支出金		5,211,780,000	5,007,160,055	204,619,945	204,619,945
	1 出産育児一時金等支出金	5,211,780,000	5,007,160,055	204,619,945	204,619,945
2 借入金償還金		2,000	0	2,000	2,000
	1 借入金償還金	2,000	0	2,000	2,000
3 予備費		5,000	0	5,000	5,000
	1 予備費	5,000	0	5,000	5,000
歳出合計		5,211,787,000	5,007,160,055	204,626,945	204,626,945

(3-1) 平成23年度栃木県国民健康保険団体連合会後期高齢者医療事業関係 業務特別会計（業務勘定）歳入歳出決算書

（歳 入）

（単位：円）

款	項	予 算 現 額	調 定 額	収 入 済 額	不 納 欠 損 額	収 入 未 済 額	予算現額と収入 済額との比較
1 手 数 料		537,689,000	510,886,481	510,886,481	0	0	△26,802,519
	1 手 数 料	537,689,000	510,886,481	510,886,481	0	0	△26,802,519
2 後期高齢者医療事 務代行業務委託料		140,785,000	143,125,873	143,125,873	0	0	2,340,873
	1 業務委託料	140,785,000	143,125,873	143,125,873	0	0	2,340,873
3 国庫支出金		1,895,000	1,894,000	1,894,000	0	0	△1,000
	1 国庫補助金	1,895,000	1,894,000	1,894,000	0	0	△1,000
4 県 支 出 金		1,000	0	0	0	0	△1,000
	1 県 補 助 金	1,000	0	0	0	0	△1,000
5 財 産 収 入		2,000	0	0	0	0	△2,000
	1 財産運用収入	1,000	0	0	0	0	△1,000
	2 財産売却収入	1,000	0	0	0	0	△1,000
6 繰 入 金		6,000	0	0	0	0	△6,000
	1 他会計繰入金	2,000	0	0	0	0	△2,000
	2 積立金繰入金	4,000	0	0	0	0	△4,000
7 繰 越 金		21,262,000	35,177,565	35,177,565	0	0	13,915,565
	1 繰 越 金	21,262,000	35,177,565	35,177,565	0	0	13,915,565
8 諸 収 入		1,246,000	3,281,783	3,281,783	0	0	2,035,783
	1 諸 収 入	1,246,000	3,281,783	3,281,783	0	0	2,035,783
歳 入 合 計		702,886,000	694,365,702	694,365,702	0	0	△8,520,298

（歳 出）

（単位：円）

款	項	予 算 現 額	支 出 済 額	不 用 額	予算現額と支出 済額との比較
1 総 務 費		418,774,000	372,959,138	45,814,862	45,814,862
	1 審査支払管理費	418,774,000	372,959,138	45,814,862	45,814,862
2 審査委員会費		38,051,000	35,547,265	2,503,735	2,503,735
	1 審査委員会費	38,051,000	35,547,265	2,503,735	2,503,735
3 事務代行業務費		155,248,000	128,100,813	27,147,187	27,147,187
	1 業 務 管 理 費	155,248,000	128,100,813	27,147,187	27,147,187
4 特別審査負担金		547,000	491,252	55,748	55,748
	1 特別審査負担金	547,000	491,252	55,748	55,748
5 レセプト電算処理 システム特別分担金		1,000	0	1,000	1,000
	1 レセプト電算処理 システム特別分担金	1,000	0	1,000	1,000
6 積 立 金		83,349,000	62,740,758	20,608,242	20,608,242
	1 積 立 金	83,349,000	62,740,758	20,608,242	20,608,242
7 レセプト電算処理 シ ス テ ム 費		1,000	0	1,000	1,000
	1 レセプト電算処理 シ ス テ ム 費	1,000	0	1,000	1,000
8 予 備 費		6,915,000	0	6,915,000	6,915,000
	1 予 備 費	6,915,000	0	6,915,000	6,915,000
歳 出 合 計		702,886,000	599,839,226	103,046,774	103,046,774

(3-2) 平成23年度栃木県国民健康保険団体連合会後期高齢者医療事業関係 業務特別会計（後期高齢者医療診療報酬支払勘定）歳入歳出決算書

(歳 入)

(単位：円)

款	項	予 算 現 額	調 定 額	収 入 済 額	不 納 欠 損 額	収 入 未 済 額	予算現額と収入 済額との比較
1 後期高齢者医療 診療報酬受入金		170,113,285,000	165,055,909,669	165,055,909,669	0	0	△5,057,375,331
	1 後期高齢者医療 診療報酬受入金	170,113,285,000	165,055,909,669	165,055,909,669	0	0	△5,057,375,331
2 繰 越 金		9,970,000	9,760,778	9,760,778	0	0	△209,222
	1 繰 越 金	9,970,000	9,760,778	9,760,778	0	0	△209,222
3 諸 収 入		3,000	0	0	0	0	△3,000
	1 諸 収 入	3,000	0	0	0	0	△3,000
4 借 入 金		1,000	0	0	0	0	△1,000
	1 借 入 金	1,000	0	0	0	0	△1,000
歳 入 合 計		170,123,259,000	165,065,670,447	165,065,670,447	0	0	△5,057,588,553

(歳 出)

(単位：円)

款	項	予 算 現 額	支 出 済 額	不 用 額	予算現額と支出 済額との比較
1 後期高齢者医療 診療報酬支出金		170,113,283,000	165,055,813,136	5,057,469,864	5,057,469,864
	1 後期高齢者医療 診療報酬支出金	170,113,283,000	165,055,813,136	5,057,469,864	5,057,469,864
2 借入金償還金		2,000	0	2,000	2,000
	1 借入金償還金	2,000	0	2,000	2,000
3 繰 出 金		2,000	0	2,000	2,000
	1 繰 出 金	2,000	0	2,000	2,000
4 予 備 費		9,972,000	0	9,972,000	9,972,000
	1 予 備 費	9,972,000	0	9,972,000	9,972,000
歳 出 合 計		170,123,259,000	165,055,813,136	5,067,445,864	5,067,445,864

(3-3) 平成23年度栃木県国民健康保険団体連合会後期高齢者医療事業関係業務 特別会計（公費負担医療に関する診療報酬支払勘定）歳入歳出決算書

(歳 入)

(単位：円)

款	項	予 算 現 額	調 定 額	収 入 済 額	不 納 欠 損 額	収 入 未 済 額	予算現額と収入 済額との比較
1 公費負担医療 受 入 金		421,033,000	403,318,794	403,318,794	0	0	△17,714,206
	1 公費負担医療 受 入 金	421,033,000	403,318,794	403,318,794	0	0	△17,714,206
2 繰 越 金		1,000,000	1,000,196	1,000,196	0	0	196
	1 繰 越 金	1,000,000	1,000,196	1,000,196	0	0	196
3 諸 収 入		2,000	0	0	0	0	△2,000
	1 諸 収 入	2,000	0	0	0	0	△2,000
歳 入 合 計		422,035,000	404,318,990	404,318,990	0	0	△17,716,010

(歳 出)

(単位：円)

款	項	予 算 現 額	支 出 済 額	不 用 額	予算現額と支出 済額との比較
1 公 費 負 担 医 療 支 出 金		421,020,000	403,318,706	17,701,294	17,701,294
	1 公費負担医療支出金	421,020,000	403,318,706	17,701,294	17,701,294
2 借入金償還金		1,000	0	1,000	1,000
	1 借入金償還金	1,000	0	1,000	1,000
3 繰 出 金		1,000	0	1,000	1,000
	1 繰 出 金	1,000	0	1,000	1,000
4 予 備 費		1,013,000	0	1,013,000	1,013,000
	1 予 備 費	1,013,000	0	1,013,000	1,013,000
歳 出 合 計		422,035,000	403,318,706	18,716,294	18,716,294

(4) 平成23年度栃木県国民健康保険団体連合会保険財政共同安定化事業・ 高額医療費共同事業特別会計歳入歳出決算書

(歳 入)

(単位：円)

款	項	予 算 現 額	調 定 額	収 入 済 額	不 納 欠 損 額	収 入 未 済 額	予算現額と収入 済額との比較
1 共同事業事 務費拠出金		5,182,000	5,179,000	5,179,000	0	0	△3,000
	1 共同事業事 務費拠出金	5,182,000	5,179,000	5,179,000	0	0	△3,000
2 共同事業拠出金		23,848,970,000	22,656,748,221	22,656,748,221	0	0	△1,192,221,779
	1 共同事業拠出金	23,848,970,000	22,656,748,221	22,656,748,221	0	0	△1,192,221,779
3 国庫支出金		33,400,000	32,500,000	32,500,000	0	0	△900,000
	1 国庫補助金	33,400,000	32,500,000	32,500,000	0	0	△900,000
4 県 支 出 金		1,000	0	0	0	0	△1,000
	1 県 補 助 金	1,000	0	0	0	0	△1,000
5 超高額医療費 共同事業交付金		54,936,000	55,216,177	55,216,177	0	0	280,177
	1 超高額医療費 共同事業交付金	54,936,000	55,216,177	55,216,177	0	0	280,177
6 繰 入 金		2,000	0	0	0	0	△2,000
	1 他会計繰入金	2,000	0	0	0	0	△2,000
7 繰 越 金		2,000,000	5,085,320	5,085,320	0	0	3,085,320
	1 繰 越 金	2,000,000	5,085,320	5,085,320	0	0	3,085,320
8 諸 収 入		38,000	30,563	30,563	0	0	△7,437
	1 諸 収 入	38,000	30,563	30,563	0	0	△7,437
歳 入 合 計		23,944,529,000	22,754,759,281	22,754,759,281	0	0	△1,189,769,719

(歳 出)

(単位：円)

款	項	予 算 現 額	支 出 済 額	不 用 額	予算現額と支出 済額との比較
1 総 務 費		8,908,000	7,278,805	1,629,195	1,629,195
	1 総 務 管 理 費	8,908,000	7,278,805	1,629,195	1,629,195
2 交付金支出金		23,848,970,000	22,658,093,333	1,190,876,667	1,190,876,667
	1 交付金支出金	23,848,970,000	22,658,093,333	1,190,876,667	1,190,876,667
3 超高額医療費 共同事業拠出金		84,890,000	83,631,064	1,258,936	1,258,936
	1 超高額医療費 共同事業拠出金	84,890,000	83,631,064	1,258,936	1,258,936
4 借入金償還金		2,000	0	2,000	2,000
	1 借入金償還金	2,000	0	2,000	2,000
5 積 立 金		654,000	539,200	114,800	114,800
	1 積 立 金	654,000	539,200	114,800	114,800
6 予 備 費		1,105,000	0	1,105,000	1,105,000
	1 予 備 費	1,105,000	0	1,105,000	1,105,000
歳 出 合 計		23,944,529,000	22,749,542,402	1,194,986,598	1,194,986,598

(5) 平成23年度栃木県国民健康保険団体連合会第三者行為損害賠償求償 事務共同処理事業特別会計歳入歳出決算書

(歳 入)

(単位：円)

款	項	予 算 現 額	調 定 額	収 入 済 額	不 納 欠 損 額	収 入 未 済 額	予算現額と収入 済額との比較
1 求償額受入金		519,728,000	509,466,052	509,466,052	0	0	△10,261,948
	1 求償額受入金	519,728,000	509,466,052	509,466,052	0	0	△10,261,948
2 共同事業拠出 金及び手数料		10,353,000	10,896,442	10,896,442	0	0	543,442
	1 共同事業拠出 金及び手数料	10,353,000	10,896,442	10,896,442	0	0	543,442
3 国庫支出金		1,000	840,000	840,000	0	0	839,000
	1 国庫補助金	1,000	840,000	840,000	0	0	839,000
4 県 支 出 金		1,000	0	0	0	0	△1,000
	1 県 補 助 金	1,000	0	0	0	0	△1,000
5 繰 入 金		1,000	0	0	0	0	△1,000
	1 他会計繰入金	1,000	0	0	0	0	△1,000
6 繰 越 金		5,700,000	6,676,953	6,676,953	0	0	976,953
	1 繰 越 金	5,700,000	6,676,953	6,676,953	0	0	976,953
7 諸 収 入		28,000	10,489	10,489	0	0	△17,511
	1 諸 収 入	28,000	10,489	10,489	0	0	△17,511
歳 入 合 計		535,812,000	527,889,936	527,889,936	0	0	△7,922,064

(歳 出)

(単位：円)

款	項	予 算 現 額	支 出 済 額	不 用 額	予算現額と支出 済額との比較
1 総 務 費		13,703,000	12,330,375	1,372,625	1,372,625
	1 総 務 管 理 費	13,703,000	12,330,375	1,372,625	1,372,625
2 求償額支出金		519,728,000	509,466,052	10,261,948	10,261,948
	1 求償額支出金	519,728,000	509,466,052	10,261,948	10,261,948
3 借入金償還金		1,000	0	1,000	1,000
	1 借入金償還金	1,000	0	1,000	1,000
4 予 備 費		2,380,000	0	2,380,000	2,380,000
	1 予 備 費	2,380,000	0	2,380,000	2,380,000
歳 出 合 計		535,812,000	521,796,427	14,015,573	14,015,573

(6-1) 平成23年度栃木県国民健康保険団体連合会介護保険事業関係業務 特別会計（業務勘定）歳入歳出決算書

(歳 入)

(単位：円)

款	項	予 算 現 額	調 定 額	収 入 済 額	不納欠損額	収入未済額	予算現額と収入 済額との比較
1 手 数 料		153,571,000	154,901,042	154,901,042	0	0	1,330,042
	1 手 数 料	153,571,000	154,901,042	154,901,042	0	0	1,330,042
2 国庫支出金		564,000	3,936,000	3,936,000	0	0	3,372,000
	1 国庫補助金	564,000	3,936,000	3,936,000	0	0	3,372,000
3 県支出金		5,341,000	5,276,960	5,276,960	0	0	△64,040
	1 県補助金	1,000	0	0	0	0	△1,000
	2 県委託料	5,340,000	5,276,960	5,276,960	0	0	△63,040
4 中央会支出金		2,000	0	0	0	0	△2,000
	1 中央会支出金	2,000	0	0	0	0	△2,000
5 負担金		4,239,000	4,148,114	4,148,114	0	0	△90,886
	1 負担金	4,239,000	4,148,114	4,148,114	0	0	△90,886
6 主治医意見 書料受入金		339,540,000	334,514,847	334,514,847	0	0	△5,025,153
	1 主治医意見 書料受入金	339,540,000	334,514,847	334,514,847	0	0	△5,025,153
7 介護職員処遇改 善交付金受入金		2,132,953,000	1,980,926,364	1,980,926,364	0	0	△152,026,636
	1 介護職員処遇改 善交付金受入金	2,132,953,000	1,980,926,364	1,980,926,364	0	0	△152,026,636
8 財産収入		211,000	43,150	43,150	0	0	△167,850
	1 積立金運用収入	210,000	43,150	43,150	0	0	△166,850
	2 物品売払収入	1,000	0	0	0	0	△1,000
9 繰入金		5,000	5,018,994	5,018,994	0	0	5,013,994
	1 一般会計繰入金	1,000	0	0	0	0	△1,000
	2 積立金繰入金	3,000	0	0	0	0	△3,000
	3 他会計繰入金	1,000	5,018,994	5,018,994	0	0	5,017,994
10 繰越金		20,000,000	42,040,090	42,040,090	0	0	22,040,090
	1 繰越金	20,000,000	42,040,090	42,040,090	0	0	22,040,090
11 諸収入		337,000	1,102,397	1,102,397	0	0	765,397
	1 諸収入	337,000	1,102,397	1,102,397	0	0	765,397
12 借入金		1,000	0	0	0	0	△1,000
	1 借入金	1,000	0	0	0	0	△1,000
歳 入 合 計		2,656,764,000	2,531,907,958	2,531,907,958	0	0	△124,856,042

(歳 出)

(単位：円)

款	項	予 算 現 額	支 出 済 額	不 用 額	予算現額と支出 済額との比較
1 総 務 費		124,625,000	101,958,421	22,666,579	22,666,579
	1 審査支払管理費	123,546,000	101,070,747	22,475,253	22,475,253
	2 介護サービス 苦情処理管理費	1,079,000	887,674	191,326	191,326
2 審査委員会費		1,282,000	1,217,785	64,215	64,215
	1 審査委員会費	1,282,000	1,217,785	64,215	64,215
3 介護サービス 苦情処理委員費		7,312,000	5,857,119	1,454,881	1,454,881
	1 介護サービス 苦情処理委員費	7,312,000	5,857,119	1,454,881	1,454,881
4 国保中央会負担金		17,562,000	17,402,956	159,044	159,044
	1 国保中央会負担金	17,562,000	17,402,956	159,044	159,044
5 主治医意見書料支出金		339,540,000	334,514,847	5,025,153	5,025,153
	1 主治医意見書料支出金	339,540,000	334,514,847	5,025,153	5,025,153
6 介護職員処遇改 善交付金支出金		2,132,952,000	1,980,926,364	152,025,636	152,025,636
	1 介護職員処遇改 善交付金支出金	2,132,952,000	1,980,926,364	152,025,636	152,025,636
7 積立金		25,330,000	4,892,606	20,437,394	20,437,394
	1 積立金	25,330,000	4,892,606	20,437,394	20,437,394
8 借入金償還金		3,000	0	3,000	3,000
	1 借入金償還金	3,000	0	3,000	3,000
9 諸支出金		5,000	0	5,000	5,000
	1 諸支出金	4,000	0	4,000	4,000
	2 償還金加算金	1,000	0	1,000	1,000
10 予備費		8,153,000	0	8,153,000	8,153,000
	1 予備費	8,153,000	0	8,153,000	8,153,000
歳 出 合 計		2,656,764,000	2,446,770,098	209,993,902	209,993,902

(6-2) 平成23年度栃木県国民健康保険団体連合会介護保険事業関係業務特別会計
(介護給付費支払勘定) 歳入歳出決算書

(歳 入)

(単位：円)

款	項	予 算 現 額	調 定 額	収 入 済 額	不 納 欠 損 額	収 入 未 済 額	予算現額と収入 済額との比較
1 介護給付費受入金		101,346,281,000	100,846,540,010	100,846,540,010	0	0	△499,740,990
	1 介護給付費受入金	101,346,281,000	100,846,540,010	100,846,540,010	0	0	△499,740,990
2 繰 越 金		5,660,000	5,660,452	5,660,452	0	0	452
	1 繰 越 金	5,660,000	5,660,452	5,660,452	0	0	452
3 諸 収 入		3,000	0	0	0	0	△3,000
	1 諸 収 入	3,000	0	0	0	0	△3,000
4 借 入 金		1,000	0	0	0	0	△1,000
	1 借 入 金	1,000	0	0	0	0	△1,000
歳 入 合 計		101,351,945,000	100,852,200,462	100,852,200,462	0	0	△499,744,538

(歳 出)

(単位：円)

款	項	予 算 現 額	支 出 済 額	不 用 額	予算現額と支出 済額との比較
1 介護給付費支出金		101,346,280,000	100,846,540,010	499,739,990	499,739,990
	1 介護給付費支出金	101,346,280,000	100,846,540,010	499,739,990	499,739,990
2 借入金償還金		3,000	0	3,000	3,000
	1 借入金償還金	3,000	0	3,000	3,000
3 繰 出 金		5,019,000	5,018,994	6	6
	1 繰 出 金	5,019,000	5,018,994	6	6
4 予 備 費		643,000	0	643,000	643,000
	1 予 備 費	643,000	0	643,000	643,000
歳 出 合 計		101,351,945,000	100,851,559,004	500,385,996	500,385,996

(6-3) 平成23年度栃木県国民健康保険団体連合会介護保険事業関係業務特別会計
(公費負担医療等に関する報酬等支払勘定) 歳入歳出決算書

(歳 入)

(単位：円)

款	項	予 算 現 額	調 定 額	収 入 済 額	不 納 欠 損 額	収 入 未 済 額	予算現額と収入 済額との比較
1 公費負担医療等受入金		906,674,000	885,154,195	885,154,195	0	0	△21,519,805
	1 公費負担医療等受入金	906,674,000	885,154,195	885,154,195	0	0	△21,519,805
2 繰 越 金		3,000	74,847	74,847	0	0	71,847
	1 繰 越 金	3,000	74,847	74,847	0	0	71,847
3 諸 収 入		3,000	0	0	0	0	△3,000
	1 諸 収 入	3,000	0	0	0	0	△3,000
4 借 入 金		1,000	0	0	0	0	△1,000
	1 借 入 金	1,000	0	0	0	0	△1,000
歳 入 合 計		906,681,000	885,229,042	885,229,042	0	0	△21,451,958

(歳 出)

(単位：円)

款	項	予 算 現 額	支 出 済 額	不 用 額	予算現額と支出 済額との比較
1 公費負担医療等支出金		906,660,000	885,154,195	21,505,805	21,505,805
	1 公費負担医療等支出金	906,660,000	885,154,195	21,505,805	21,505,805
2 借入金償還金		3,000	0	3,000	3,000
	1 借入金償還金	3,000	0	3,000	3,000
3 予 備 費		18,000	0	18,000	18,000
	1 予 備 費	18,000	0	18,000	18,000
歳 出 合 計		906,681,000	885,154,195	21,526,805	21,526,805

(7-1) 平成23年度栃木県国民健康保険団体連合会障害者自立支援事業関係 業務特別会計（業務勘定）歳入歳出決算書

(歳 入)

(単位：円)

款	項	予 算 現 額	調 定 額	収 入 済 額	不 納 欠 損 額	収 入 未 済 額	予算現額と収入 済額との比較
1 手 数 料		30,712,000	30,291,800	30,291,800	0	0	△420,200
	1 給 付 費 等 支払手数料	29,214,000	29,345,400	29,345,400	0	0	131,400
	2 電子証明書発行 手数料受入金	1,498,000	946,400	946,400	0	0	△551,600
2 国保中央会 出 資 金		529,000	333,040	333,040	0	0	△195,960
	1 国保中央会 交 付 金	529,000	333,040	333,040	0	0	△195,960
3 負 担 金		2,000	0	0	0	0	△2,000
	1 負 担 金	2,000	0	0	0	0	△2,000
4 繰 入 金		2,000	0	0	0	0	△2,000
	1 一般会計繰入金	1,000	0	0	0	0	△1,000
	2 積立金繰入金	1,000	0	0	0	0	△1,000
5 繰 越 金		2,000,000	6,277,175	6,277,175	0	0	4,277,175
	1 繰 越 金	2,000,000	6,277,175	6,277,175	0	0	4,277,175
6 諸 収 入		40,000	130,500	130,500	0	0	90,500
	1 諸 収 入	40,000	130,500	130,500	0	0	90,500
歳 入 合 計		33,285,000	37,032,515	37,032,515	0	0	3,747,515

(歳 出)

(単位：円)

款	項	予 算 現 額	支 出 済 額	不 用 額	予算現額と支出 済額との比較
1 総 務 費		16,163,000	13,778,440	2,384,560	2,384,560
	1 支 払 管 理 費	14,665,000	12,837,240	1,827,760	1,827,760
	2 電子証明書発行 手数料支出金	1,498,000	941,200	556,800	556,800
2 国保中央会 負 担 金		7,144,000	6,851,470	292,530	292,530
	1 国保中央会負担金	7,144,000	6,851,470	292,530	292,530
3 積 立 金		6,506,000	6,504,400	1,600	1,600
	1 積 立 金	6,506,000	6,504,400	1,600	1,600
4 借入金償還金		3,000	0	3,000	3,000
	1 借入金償還金	3,000	0	3,000	3,000
5 諸 支 出 金		2,000	0	2,000	2,000
	1 諸 支 出 金	1,000	0	1,000	1,000
	2 償 還 金 及 び 還 付 加 算 金	1,000	0	1,000	1,000
6 予 備 費		3,467,000	0	3,467,000	3,467,000
	1 予 備 費	3,467,000	0	3,467,000	3,467,000
歳 出 合 計		33,285,000	27,134,310	6,150,690	6,150,690

(7-2) 平成23年度栃木県国民健康保険団体連合会障害者自立支援事業関係業務
特別会計（障害介護給付費支払勘定）歳入歳出決算書

(歳 入)

(単位：円)

款	項	予算現額	調定額	収入済額	不納欠損額	収入未済額	予算現額と収入 済額との比較
1 障害介護		22,853,030,000	21,320,993,789	21,320,993,789	0	0	△1,532,036,211
給付費受入金	1 障害介護 給付費受入金	22,853,030,000	21,320,993,789	21,320,993,789	0	0	△1,532,036,211
2 繰越金		21,000	21,404	21,404	0	0	404
	1 繰越金	21,000	21,404	21,404	0	0	404
3 諸収入		2,000	0	0	0	0	△2,000
	1 諸収入	2,000	0	0	0	0	△2,000
4 借入金		1,000	0	0	0	0	△1,000
	1 借入金	1,000	0	0	0	0	△1,000
歳入合計		22,853,054,000	21,321,015,193	21,321,015,193	0	0	△1,532,038,807

(歳 出)

(単位：円)

款	項	予算現額	支出済額	不用額	予算現額と支出 済額との比較
1 障害介護給付費支出金		22,853,027,000	21,320,993,789	1,532,033,211	1,532,033,211
	1 障害介護給付費支出金	22,853,027,000	21,320,993,789	1,532,033,211	1,532,033,211
2 借入金償還金		3,000	0	3,000	3,000
	1 借入金償還金	3,000	0	3,000	3,000
3 予備費		24,000	0	24,000	24,000
	1 予備費	24,000	0	24,000	24,000
歳出合計		22,853,054,000	21,320,993,789	1,532,060,211	1,532,060,211

(7-3) 平成23年度栃木県国民健康保険団体連合会障害者自立支援事業関係業務
特別会計（障害児施設給付費支払勘定）歳入歳出決算書

(歳 入)

(単位：円)

款	項	予算現額	調定額	収入済額	不納欠損額	収入未済額	予算現額と収入 済額との比較
1 障害児施設		1,690,694,000	1,520,915,119	1,520,915,119	0	0	△169,778,881
給付費受入金	1 障害児施設 給付費受入金	1,690,694,000	1,520,915,119	1,520,915,119	0	0	△169,778,881
2 繰越金		1,000	0	0	0	0	△1,000
	1 繰越金	1,000	0	0	0	0	△1,000
3 諸収入		2,000	0	0	0	0	△2,000
	1 諸収入	2,000	0	0	0	0	△2,000
4 借入金		1,000	0	0	0	0	△1,000
	1 借入金	1,000	0	0	0	0	△1,000
歳入合計		1,690,698,000	1,520,915,119	1,520,915,119	0	0	△169,782,881

(歳 出)

(単位：円)

款	項	予算現額	支出済額	不用額	予算現額と支出 済額との比較
1 障害児施設給付費 支出金		1,690,691,000	1,520,915,119	169,775,881	169,775,881
	1 障害児施設給付費支出金	1,690,691,000	1,520,915,119	169,775,881	169,775,881
2 借入金償還金		3,000	0	3,000	3,000
	1 借入金償還金	3,000	0	3,000	3,000
3 予備費		4,000	0	4,000	4,000
	1 予備費	4,000	0	4,000	4,000
歳出合計		1,690,698,000	1,520,915,119	169,782,881	169,782,881

(8) 平成23年度栃木県国民健康保険団体連合会特定健診保健指導費用決済 業務特別会計歳入歳出決算書

(歳 入)

(単位：円)

款	項	予 算 現 額	調 定 額	収 入 済 額	不 納 欠 損 額	収 入 未 済 額	予算現額と収入 済額との比較
1 費用決済		2,005,476,000	1,048,446,671	1,048,446,671	0	0	△957,029,329
業務受入金	1 費用決済 業務受入金	2,005,476,000	1,048,446,671	1,048,446,671	0	0	△957,029,329
2 費用決済業務拠 出金及び手数料		66,148,000	54,429,180	54,429,180	0	0	△11,718,820
	1 費用決済業務拠 出金及び手数料	66,148,000	54,429,180	54,429,180	0	0	△11,718,820
3 国庫支出金		1,000	0	0	0	0	△1,000
	1 国庫補助金	1,000	0	0	0	0	△1,000
4 県 支 出 金		1,000	0	0	0	0	△1,000
	1 県 補 助 金	1,000	0	0	0	0	△1,000
5 繰 入 金		1,000	0	0	0	0	△1,000
	1 他会計繰入金	1,000	0	0	0	0	△1,000
6 繰 越 金		1,000	1,532,828	1,532,828	0	0	1,531,828
	1 繰 越 金	1,000	1,532,828	1,532,828	0	0	1,531,828
7 諸 収 入		80,000	79,689	79,689	0	0	△311
	1 諸 収 入	80,000	79,689	79,689	0	0	△311
歳 入 合 計		2,071,708,000	1,104,488,368	1,104,488,368	0	0	△967,219,632

(歳 出)

(単位：円)

款	項	予 算 現 額	支 出 済 額	不 用 額	予算現額と支出 済額との比較
1 特定健診保健 指 導 費		48,467,000	41,023,506	7,443,494	7,443,494
	1 業務管理費	48,467,000	41,023,506	7,443,494	7,443,494
2 費用決済業務 支 出 金		2,005,476,000	1,048,446,671	957,029,329	957,029,329
	1 費用決済業務 支出金	2,005,476,000	1,048,446,671	957,029,329	957,029,329
3 積 立 金		16,186,000	14,766,042	1,419,958	1,419,958
	1 積 立 金	16,186,000	14,766,042	1,419,958	1,419,958
4 借入金償還金		9,000	3,813	5,187	5,187
	1 借入金償還金	9,000	3,813	5,187	5,187
5 予 備 費		1,570,000	0	1,570,000	1,570,000
	1 予 備 費	1,570,000	0	1,570,000	1,570,000
歳 出 合 計		2,071,708,000	1,104,240,032	967,467,968	967,467,968

(9) 平成23年度栃木県国民健康保険団体連合会国保高齢者医療制度円滑導入 基金事業特別会計 歳入歳出決算書

(歳 入)

(単位：円)

款	項	予 算 現 額	調 定 額	収 入 済 額	不 納 欠 損 額	収 入 未 済 額	予算現額と収入 済額との比較
1 国庫支出金		2,312,908,000	2,312,905,447	2,312,905,447	0	0	△2,553
	1 国庫交付金	2,312,908,000	2,312,905,447	2,312,905,447	0	0	△2,553
2 特定資産収入		2,315,608,000	2,315,606,492	2,315,606,492	0	0	△1,508
	1 基金取崩収入	2,315,608,000	2,315,606,492	2,315,606,492	0	0	△1,508
3 預託金取崩収入		2,377,594,000	2,356,146,910	2,356,146,910	0	0	△21,447,090
	1 預託金取崩収入	2,377,594,000	2,356,146,910	2,356,146,910	0	0	△21,447,090
4 特 定 資 産 運 用 収 入		2,703,000	2,701,045	2,701,045	0	0	△1,955
	1 基金運用収入	2,703,000	2,701,045	2,701,045	0	0	△1,955
5 借 入 金		1,000	0	0	0	0	△1,000
	1 借 入 金	1,000	0	0	0	0	△1,000
6 諸 収 入		18,056,000	24,644,565	24,644,565	0	0	6,588,565
	1 諸 収 入	18,056,000	24,644,565	24,644,565	0	0	6,588,565
7 繰 越 金		15,500,000	15,512,480	15,512,480	0	0	12,480
	1 繰 越 金	15,500,000	15,512,480	15,512,480	0	0	12,480
歳 入 合 計		7,042,370,000	7,027,516,939	7,027,516,939	0	0	△14,853,061

(歳 出)

(単位：円)

款	項	予 算 現 額	支 出 済 額	不 用 額	予算現額と支出 済額との比較
1 総 務 費		52,418,000	51,179,664	1,238,336	1,238,336
	1 総務管理費	52,418,000	51,179,664	1,238,336	1,238,336
2 事 業 費		2,374,516,000	2,372,476,829	2,039,171	2,039,171
	1 基金事業費	2,374,516,000	2,372,476,829	2,039,171	2,039,171
3 特定資産支出		2,315,609,000	2,315,606,492	2,508	2,508
	1 基金繰入支出	2,315,609,000	2,315,606,492	2,508	2,508
4 借入金償還金		2,000	0	2,000	2,000
	1 借入金償還金	2,000	0	2,000	2,000
5 諸 支 出 金		1,000	0	1,000	1,000
	1 諸 支 出 金	1,000	0	1,000	1,000
6 繰 出 金		2,296,609,000	2,282,903,060	13,705,940	13,705,940
	1 他会計繰出金	2,296,609,000	2,282,903,060	13,705,940	13,705,940
7 予 備 費		3,215,000	0	3,215,000	3,215,000
	1 予 備 費	3,215,000	0	3,215,000	3,215,000
歳 出 合 計		7,042,370,000	7,022,166,045	20,203,955	20,203,955

(10) 平成23年度栃木県国民健康保険団体連合会職員厚生資金貸付金 特別会計歳入歳出決算書

(歳 入)

(単位：円)

款	項	予 算 現 額	調 定 額	収 入 済 額	不 納 欠 損 額	収 入 未 済 額	予算現額と収入 済額との比較
1 積立金運用金		1,000	0	0	0	0	△1,000
	1 積立金運用金	1,000	0	0	0	0	△1,000
2 貸付金償還金		1,207,000	179,916	179,916	0	0	△1,027,084
	1 貸付金償還金	1,207,000	179,916	179,916	0	0	△1,027,084
3 繰 越 金		6,618,000	6,618,094	6,618,094	0	0	94
	1 繰 越 金	6,618,000	6,618,094	6,618,094	0	0	94
4 諸 収 入		1,000	1,200	1,200	0	0	200
	1 諸 収 入	1,000	1,200	1,200	0	0	200
歳 入 合 計		7,827,000	6,799,210	6,799,210	0	0	△1,027,790

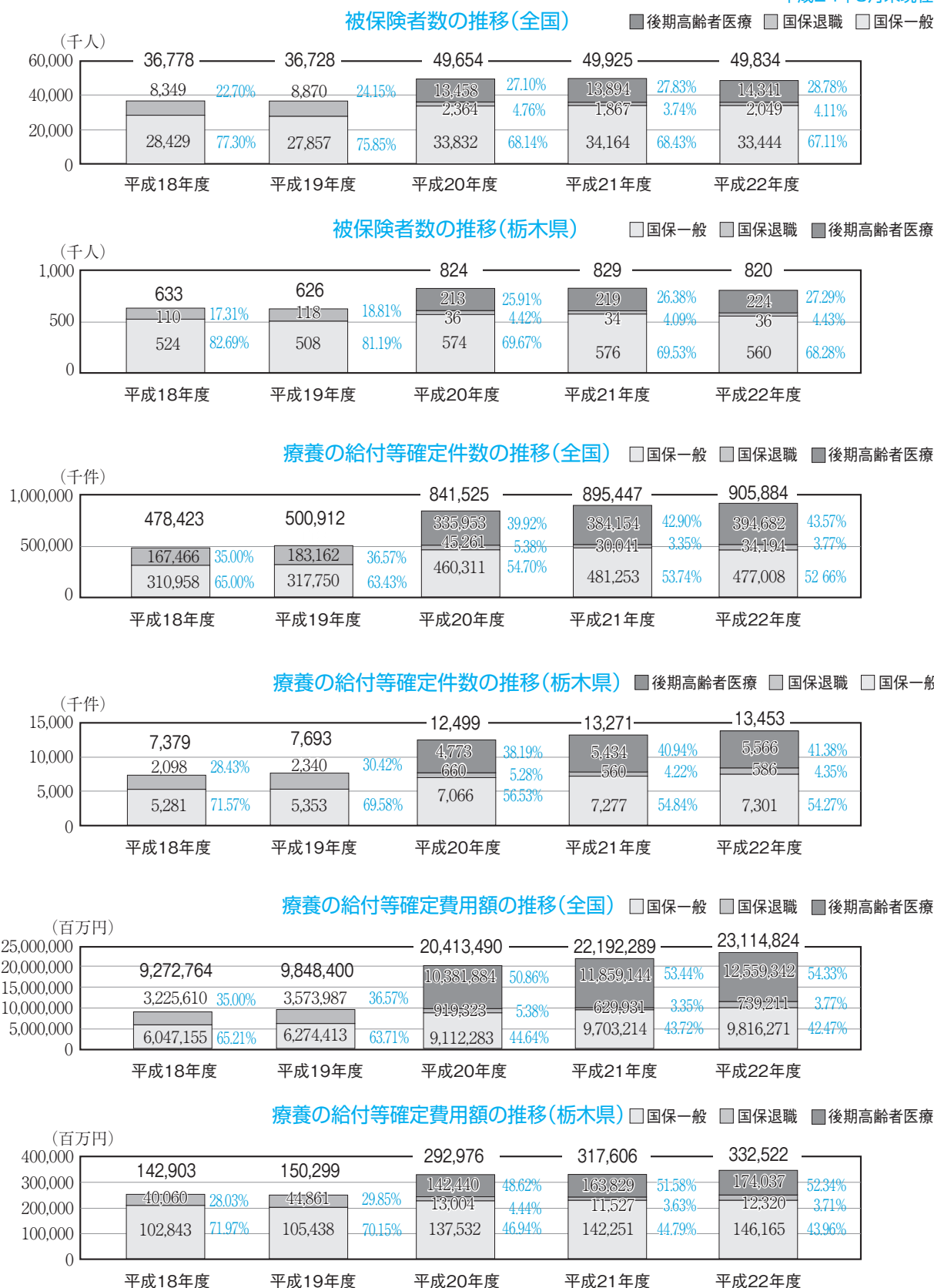
(歳 出)

(単位：円)

款	項	予 算 現 額	支 出 済 額	不 用 額	予算現額と支出 済額との比較
1 貸 付 金		6,600,000	0	6,600,000	6,600,000
	1 貸 付 金	6,600,000	0	6,600,000	6,600,000
2 運用金返還金		254,000	90,022	163,978	163,978
	1 返 還 金	254,000	90,022	163,978	163,978
3 予 備 費		973,000	0	973,000	973,000
	1 予 備 費	973,000	0	973,000	973,000
歳 出 合 計		7,827,000	90,022	7,736,978	7,736,978

国民健康保険・後期高齢者医療の被保険者数・療養の給付等件数・費用額の全国と栃木県の推移

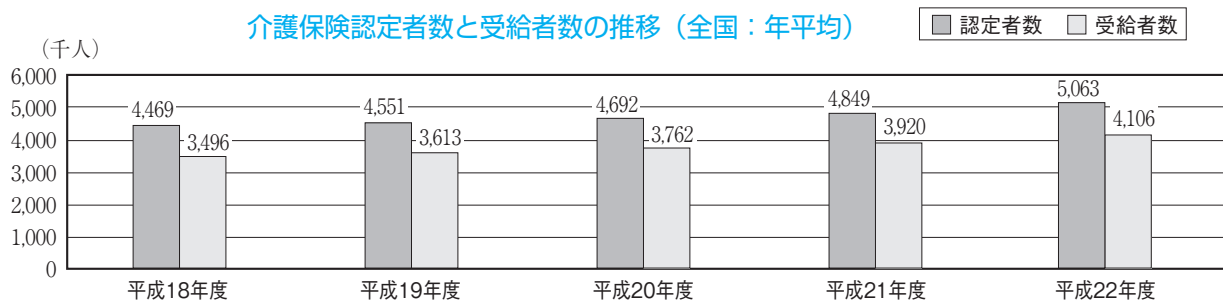
平成24年5月末現在



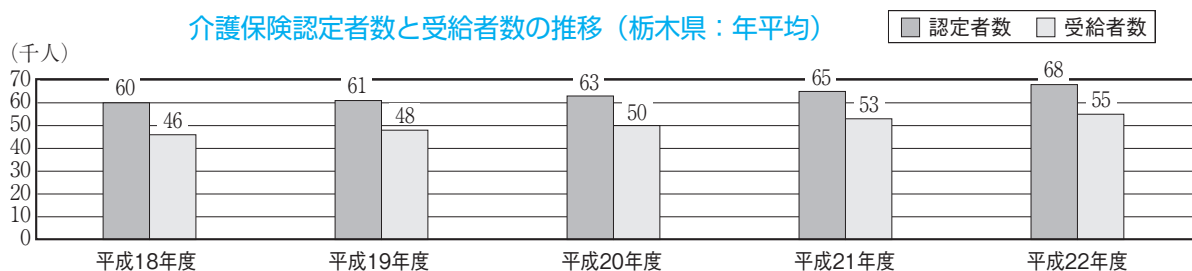
※全国値については、厚生労働省発表の「国民健康保険事業年報・月報」より抽出。
 ※栃木県値については、「国民健康保険事業状況報告書(事業年報)」より抽出。
 ※グラフのパーセンテージ(青色)は全体を100とした構成比の割合を示している。

介護保険認定者、受給者及び件数、費用額の全国と栃木県の推移

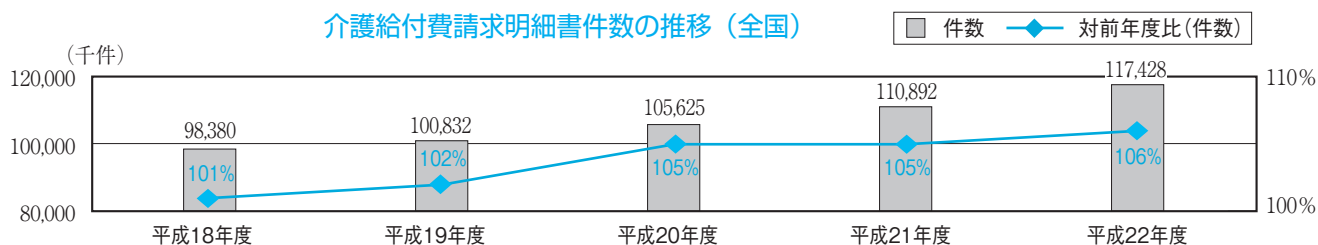
介護保険認定者数と受給者数の推移（全国：年平均）



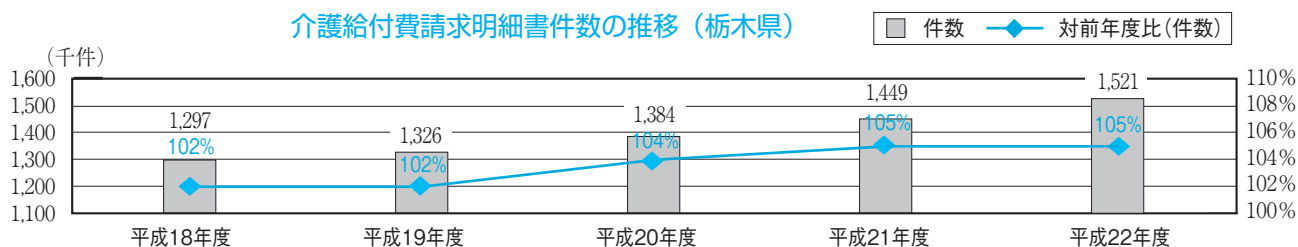
介護保険認定者数と受給者数の推移（栃木県：年平均）



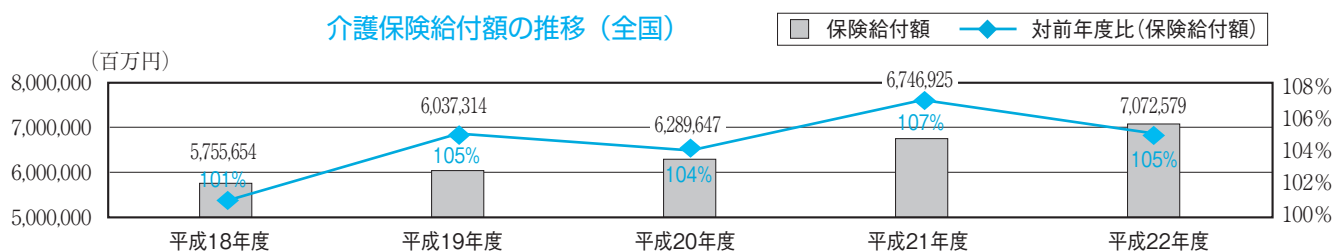
介護給付費請求明細書件数の推移（全国）



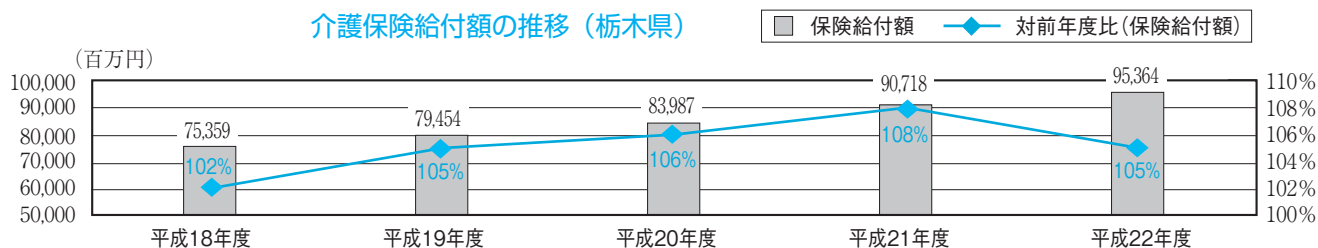
介護給付費請求明細書件数の推移（栃木県）



介護保険給付額の推移（全国）



介護保険給付額の推移（栃木県）



※全国値については、国民健康保険中央会統計資料による。
 ※認定者数、受給者数、明細書件数、保険給付額は、それぞれ記載の単位未満で四捨五入している。
 ※認定者数については、国保連合会受給者台帳に登録された人数である。
 ※受給者数及び保険給付額については、現物給付分のみの集計値である。



国保連協会長プロフィール

栃木市 大 武 真 一

栃木市は、平成22年3月29日に、栃木市・大平町・藤岡町・都賀町の1市3町が合併して誕生し、そして、平成23年10月1日には、栃木市と西方町が合併しました。

県の南部に位置し、東京から鉄道や高速道路で約1時間の距離にあり、茨城、栃木、群馬、埼玉の4県の県境が接する稀有な地域でもあります。

今年7月には「栃木市嘉右衛門町伝統的建造物群保存地区」が国の重要伝統的建造物群保存地区に県内で初めて選定されるなど、歴史的な景観や多くの文化財を有しています。また、同じ7月にラムサール条約に登録された「渡良瀬遊水地」を始め、豊かな自然を有しており、県内有数の農業地帯でもあります。これらの豊かな資源を活かした観光振興や、農産物などを活用した地域ブランドの活性化によるまちづくりの推進をめざしています。

さらに、大小多くの製造業が立地しており、製造品出荷額は7,719億円（平成22年12月31日現在。西方町分を含む。）で、農・商・工のバランスのとれたまちづくりに向けた取り組みが進んでいます。

人口は147,472人、54,055世帯（平成24年5月末日）で、国

保加入は、23,802世帯、44,309人で、加入率は、30・0%となっています。

さて、本市の国保運営協議会の会長を務められる大武真一氏は、旧栃木市で市議会議員を2期務められ、社会文教常任委員会委員長等を歴任されました。平成22年4月に新生栃木市の市議会議員に当選され、同年5月から初代の監査委員を務められ、平成24年7月から国保運営協議会会長に就任されました。

国民健康保険制度については、急速な高齢化の進行、疾病構造の変化、医療技術の高度化などの要因とも相まって、医療費の大幅な増大をもたらし、事業運営は大変厳しい状況にあります。大武会長におかれては、豊富な知識や経験を活かし、国民健康保険の健全で安定的な運営に向けて、職務に臨まれております。

また、現在、国では社会保障・税一体改革の議論が進められるなど、国保制度の先行きが不透明な状況にあります。が、手腕を発揮され、国民健康保険の安定運営を通して、市民の皆さんが健康で生きがいを持てるまちづくりを実現するために、ご活躍されますことを期待しております。

「持続可能な制度設計と果断な実行を」

国民健康保険は、国民皆保険制度の基盤を担い、地域住民への医療の提供と健康の保持増進に寄与してきました。しかし、その財政運営は、近年ますます厳しさを増しています。

誰もが安心して受けられる医療制度を目指し、持続可能な制度設計と一日も早い合意形成、そして果断な実行に向けて取り組んでいきます。

会長の一言

私の趣味と健康法

移ろい行く自然の中で

私の健康法は、これといった特別なことはありませんが、一年間自然を通して農地と触れ合いながら色々な作業を行うことです。体を使い、自分の畑や田んぼで収穫したものを食べる、といった食生活を続けることによって、自然と生まれてくるものだと思っています。

私の家は、農業を営んでおり、いわゆる第二種兼業農家です。農業は、一・八ヘクタールの田んぼと、僅かばかりの畑から成り立っています。妻が近くの直売所で野菜等を販売していることから、私は、市役所での仕事の合間をぬって農業に勤しんでいます。

一月から三月までは、田んぼの土壌作りのために土壌改良剤を散布したり、トラクターで耕しております。

四月から六月には、田んぼの元肥や代掻きに田植え、除草剤を散布し、草刈・田んぼの水の管理、六月末には田んぼの中干しをします。

七月から九月には、追肥、イモチ病やカメムシ等の薬剤散布を行い、八月には稲の花が咲き、九月上旬イネの収穫作業となります。その後、乾燥機にもみを入れ乾燥し、脱穀・調整作業の後、農協に出荷します。

四月から八月、田んぼに水が入ってから水管理のため、朝・夕と水回りを行います。その水回りは約3kmほどの行程を歩くのでウォーキングを行うのと同じような体調管理が出来ます。

このような作業を毎年行っており、八溝地域の大自然の中、四季折々の自然の移り変わりを体全体で感じて

います。私自身、特に収穫作業が好きなので、一年間の苦勞も出来たてのコメを千葉県に嫁いだ娘夫婦に送れたときの嬉しさは格別のものがあります。コメをもらった娘夫婦の喜びも大変なもので「美味しい、美味しい」と言ってくれます。そういった繋がりを大切にこれからも続けていきたいと思っています。

これからは、今まで以上に体を大切にしなければならぬ五十代後半になり、血圧や中性脂肪が高く、糖尿病も気になります。今日この頃、長年続けている壮年ソフトボールを中心に、これからはウォーキングなども徐々に始めようかと思っています。

常に体全体を動かしながらこれから残された人生を妻と一緒に送って生きたいと思っています。



那須烏山市市民課

課長 平山 隆



被保険者の加入状況

項 目	
総人口	164,175 人
総世帯数	62,480 世帯
国保加入世帯者数	32,551 世帯
国保被保険者数	47,215 人
国保被保険者加入率	29.59%

(平成24年3月31日現在)

国保年金課

国保年金課には、国民健康保険・特定健診推進担当・後期高齢者医療担当・広域連合担当・国民年金係があります。

国民健康保険係では、保険給付、被保険者証の交付、高齢受給者証の交付などの業務を職員10名で行っています。

特定健診推進担当では、健康増進課健診保健指導係とも連携を図りながら、特定健康診査・特定保健指導などの業務を職員3名で行っています。

小山市は、栃木県の南部・首都東京の60 km圏に位置し、鉄道は、東北新幹線・宇都宮線・水戸線・両毛線の4線が交差し、道路も国道4号線・新4号線及び国道50号線がそれぞれ交差し、交通の要衝となっています。

自然や伝統文化に恵まれている一方、土地区画整理事業により新市街地の形成に努め、工業団地の造成に多くの大企業が進出しており、北関東の拠点都市として著しい発展を続けています。

突撃ルポ 保険者みてる記

第98回 小山市

北関東の拠点都市として

発展を続ける

国保資格の適用適正化 ～あらゆる機会をとおして 適正化を図る～

小山市では、国保事業運営の健全化のために、国保資格の適用適正化に力を入れています。

―国保と社保の二重加入者に対して―
被保険者資格喪失者一覧表などを活用し、さらに、国保の資格を確認しながら、国保と社保の保険資格の異動手続きを促しています。

―退職被保険者等に対して―
年金受給者リストなどを活用して、文書や電話による勧奨や職権による切替を実施しています。

―外国人に対して―
住民基本台帳法の改正に伴い、平成24年7月9日から、3か月以上の



滞留する中長期滞在者等が国保の適用になったことから、関係各課と連携して対応しています。

―居所不明者に対して―
被保険者証、納税通知書、督促状等の返戻分について調査票を作成の上、実態調査を行い、その後、市民課に住民登録の職権消除の依頼を行っています。

外国人の適用については、「外国人ということ、まず言語の違いがあり、さらに制度の改正もあったので、外国人に説明して納得してもらったことが難しい。」とのことでした。

なお、小山市国保の外国人加入率（对被保険者数）は、3・25%（平成23年8月1日現在）となっています。

医療費適正化

～効果をとる～
～上げていくかが課題～

医療費適正化として、レセプト点検を強化しています。点検の進め方としては、レセプト点検員4人の意見を取り入れながら、点検時間を増やすようにしています。

医療費適正化については、「効果をどのように上げていくかが課題であり、今後はジェネリック医薬品の啓発などにも取り組んでいきたい。」とのことでした。

特定健診の実施 ～未受診者に対して受診勧奨～

特定健診については、健康増進課健診保健指導係と連携を図りながら実施しています。

特定健診は、集団健診と個別健診で実施しており、平成22年度の受診率は、30・65%となっています。

なお、平成23年度に未受診者に対して、受診勧奨チラシの発送や電話による受診勧奨を行いました。

納税課

小山市納税課には、納税管理係、納税相談係、特別納税訪問班があり、職員29名、嘱託職員6名が在籍しています。



国保税の収納状況

平成23年度の国保税の収納状況は、現年度分が83・99%となっており、前年度より1・67ポイント上昇しています。滞納繰越分は、16・16%で、前年度より1・03ポイント低下しています。

納税環境の充実 ～クレジットカードによる 収納も実施～

国保税の納付方法として、①納税通知書（納付書）による納付、②口座振替による納付、③クレジットカードによる納付があります。

①納税通知書（納付書）による納付では、平成22年度からコンビニでの納付も開始しています。

また、③クレジットカードによる納付は、平成23年度から開始しています。

収納率向上対策 ～自動電話催告も実施～

―休日臨戸訪問・電話催告―

市税確保対策本部を設置して、全庁体制による休日臨戸訪問を実施しています。その他に、国保税関係各課職員による休日臨戸訪問も実施しています。

―窓口延長・休日窓口―

納税窓口を平日（月曜日から木曜日）は午後7時まで延長し、休日

(月1回最終日曜日)も開設して、納税や納税相談に対応しています。

自動電話催告

平成23年度に、国保連合会の「国保税収納率向上支援コールセンターモデル事業」を実施しました。現年度分の国保税未納者を対象に自動電話催告を行う事業でしたが、平成24年度は、市の事業として年7回、自動電話催告を実施します。

滞納者への対応

「誠意のない滞納者には厳しい対応」

まず、国保年金課と連携して、短期被保険者証(4か月)、超短期被保険者証(1か月)を交付しています。

次に、特別の事情もなく、納税相談にも応じない滞納者には、被保険者証の返還を求め、資格証明書を交付しています。

さらに、誠意のない滞納者には、徹底した財産調査を行ったうえで、差押を実施しています。

健康増進課

健康増進課には、健康増進係、母子健康係、市民健康係、健診保健指導係、緑の健康づくりの森推進室があり、職員31名(保健師19名、管理栄養士2名、事務職10名)、非常勤特別職7名(看護師・助産師・栄養士・歯科衛生士)が在籍しています。

特定保健指導の実施

「指導内容のコースが選べる」

特定保健指導(動機付け支援・積極的支援)は、結果説明会と同時に開催しており、生活習慣改善のための自主的な取り組みができるよう、対象者が指導内容を次の2コースから選べるようにしています。

(1)メタボ解消の方法は自分で頑張りますコース

(2)メタボにさよなら！血液改善コース



～6ヶ月間のスケジュール～
(積極的支援)

特に(2)のコースでは、初回面接から2か月後に血液検査を実施することが特徴です。「血液検査の結果は数値で表れるので、参加者にとって特定保健指導の効果を実感しやすく、モチベーションの維持・向上につながっている。」とのこと。

「院内メタボ相談会」の実施

「医療機関に出向き、初回面接

実施率の向上を図る。」

個別健診受診者の特定保健指導対

象者については、医療機関の協力を得て、医療機関を会場に初回面接を行う「院内メタボ相談会」を平成22年度から実施しています。また、それ以外の医療機関には、集団健診結果説明会と同時開催の「メタボ相談会」への積極的な勧奨を依頼しており、初回面接実施率の向上を図っています。

健康生活☆からだ改善チャレンジ大会☆



メタボ該当者・予備群の方だけでなく、多くの市民の方が生活習慣の改善に取り組むきっかけづくりの場として開催しています。

具体的には、「事前説明会」、「支援教室」、「みんなで反省会(効果測定会)」の日程からそれぞれ都合の良い1日を選んで参加します。

事前説明会

自分に合った目標づくり

支援教室

食と運動のミニ講話

「みんなで反省会(効果測定会)」

取り組みの成果を確認し合う

参加者は、生活習慣改善の目標を立て、その目標に向かって約3か月間自分にあった方法でマイペースに「からだ改善」にチャレンジします。

なお、成績優秀者(生活習慣改善の効果が認められた者)は、「健康都市おやまフェスティバル」で表彰しています。

この大会の特徴を聞いたところ、「大会の企画や啓発実施後の評価に、大会参加経験者(市民)や企業(地域)の方たち等で実行委員会を組織し協力していただいています。また大会の参加については、個人での参加以外に、家族や友人、職場の仲間などグループで参加することができ、みんなで楽しく生活習慣改善に取り組めるきっかけづくりの場として利用していただいています。」とのことでした。



高根沢町

収納率あっぷるポ



各市町を訪問し、収納率アップを目指した取り組み状況を
ルポさせていただいております。

第14回目は、高根沢町におじゃまいたしました。

高根沢町の税務課は、課長を含め職員17名、嘱託職員3名
で担当しています。

収納率の状況

高根沢町の国保税の収納率は、平成22年度は、現年度分が87・08%で対前年度比1・40%の増、滞納繰越分が、29・39%で対前年度比3・66%増加いたしました。

平成23年度については、現年度分が、88・53%で対前年度比1・45%の増、滞納繰越分が、30・17%で対前年度比0・78%増加しており、滞納繰越分については、収納率及び伸び率で、県内上位となっております。

窓口業務について苦労していること ～納税困難の相談が多い～

景気の低迷による収入の減少や失業者の増加、平成23年3月11日に発生した、東日本大震災の影響により、国保税の納付が困難になったとの相談が多くなっています。

短期被保険者証については、一か月の短期被保険者証、年金受給者については二か月の短期被保険者証を発行していますが、不定期納付者がいるため定期的な被保険者証交付に支障をきたしています。

また、平成24年度に税率を上げたため、前年度の収入が減っているのに国保税額が増えているとの問い合わせが増えていきます。

国保税収納率向上の取り組み ～特に力をいれていること～

○滞納整理
滞納者に対し、収支の状況を聴取し、

資力の確認を行った上で、納税相談を実施しています。

○差押の実施

適正な滞納処分（差押・公売）及び執行停止を実施しています。

平成23年度については、高根沢町の全税目で債権289件、動産2件、不動産46件の合計337件の差押を行いました。

○窓口の延長

月曜日と金曜日の週2回、午後7時15分まで2時間延長を行っています。

今後の対策として

～平成25年度から

コンビニ収納を実施予定～

平成20年度から軽自動車税、平成22年度から町県民税・固定資産税のコンビニ収納を実施していますが、平成25年度から国保税についてもコンビニ収納を行うための準備しているところです。

徴収アドバイザー派遣後

～目標は、いかに滞納税額を減らすか～

平成21年度に国保連合会設置事業である「徴収アドバイザー派遣事業」を実施し、滞納処分に対するアドバイスを受けました。

徴収アドバイザーに相談した滞納案件においてその処理方法や対応方法等についての確かな助言をいただき、職員の滞納整理に関する意識の高揚につながりました。

高根沢町においては、いかに滞納税額を減らすかを目標に仕事に取り組んでおります。

ヘルスコミュニケーション 思考のすすめ

株式会社キャンサーキャン 石川 善 樹



みなさん、こんにちは。第二回目となる、「ヘルスコミュニケーション思考のすすめ」ですが、本題に入るその前に。コミュニケーションにおいて、大前提となる考え方を確認しておきたいと思います。

1. 相手の「ため」ではなく、相手の「立場」で考える

わたしは、飛行機や新幹線を使って移動することが多いため、よく移動時間に本を読んでいます。最近読んだ本の中で、目からウロコがおちるほど感動したのが、大手コンビニ・チェーンである「セブンイレブン」の経営に関する本でした。

セブンイレブンでは、お客様の「ため」という言葉を使っているわけではない

と社員教育をしているそうです。

お客様の「ため」と思っているうちは、どうしても自分の価値観や想いの押しつけになってしまうのが理由だとか。

そうではなく、お客様の「立場」に立って考えることが重要だと、そのように社員教育を行っているのだそうです。

たしかに、改めて自分自身の日々のコミュニケーションをふりかえってみると、納得がいきます。たとえば、わたしたちが子どもを叱る時「わたしはね、あなたのため」に言っているのよ!!」

と叱っています。たとえば、その叱り方が常識に照らしてどれだけ正しいとしても、子どもの「立場」に立って考えてみれば、それはわたしたちの価値観や想いの押しつけにしかすぎないのかも知れません。

一方、わたしたちが本当に子ども「の「立場」に立って怒るのだとすれば、コミュニケーションとしてはまず、「何であんなことしたの？本当は、どうしたかったの？」と尋ねることからするのだと思います。

というのも、相手の立場に立つとすればするほど、なぜ相手がそんなことをしたのか、どのように考えていたのか分からなくなる、というのが真実ではないでしょうか。分かるなければ、まず尋ねることから始めるのが、コミュニケーションをする上での基本なのだと思います。

保健指導の場面でも、対象者の健康の「ため」に、と私たちが願えば

願うほど、相手の立場に立てば、それがどれだけ正しかったとしても、押しつけられたようにしか思えないかも知れません。

もちろん、相手の健康の「ため」に、言うべきことをしっかりと行うことは、保健医療のプロフェッショナルとして果たすべき役割です。またもう一方で、私たちはコミュニケーションのプロフェッショナルであることも求められる時代になりました。

そうなった時に、まずは相手の「立場」に立つことから始めてみるのが、コミュニケーションをする上で大前提ではないかと、最近よく考えています。

さて、では相手の「立場」に立つ時、どのようなコミュニケーションを行うことが求められるのでしょうか？ 以下、具体的にみていきたいと思います。

2. アレコレ伝えすぎて、何も伝わらない

わたしたちは日々、相手の特徴にあわせて、コミュニケーションの仕方を変えています。気が早い人には、

結論から先に述べたり。数字が好きな人には、数字満載の資料を作成したり。一をいうと十かえってくる人には、なるべく黙っていたり(笑)

そのように、顔が見えている相手には、柔軟なコミュニケーションを行っているわたちですが、一方で顔の見えない不特定多数の人を相手にした時、どのようなコミュニケーションを行っているのでしょうか？

たとえば、ある町で住民に配布された、健診の案内文を例に考えていきましょう(図1)。

案内文をみてみると、特定健診やがん検診に加え、乳幼児健診や骨粗しょう症検診など、行政が行っている各種健診・検診が盛り込まれています。しかも、行政の案内文にありがちな無味乾燥なものではなく、イラストが多用され、あたたかい印象を受けます。また、色づかいも複数の色を使うことで、とても見やすい案内文になっています。

ところが、この町の保健師さんとお話を伺うと、
「健診の受診率が、全然上がらない。」
と嘆いていらつしやるのです。
これほど立派な案内文を作成され

ているのに、なぜ受診率が上がらないのでしょうか。「どうすればよいのか？」と依頼を受けたわたちは、この案内文を受け取った住民の方にインタビューを行い、実際にどのように感じているのか尋ねてみることにしました。すると、驚くべきことが分かったのです。

ある住民さんは、「いやー、本当は健診を受けなきゃいけないって、頭では分かっているんだけどね…」と、前置きをしながら話してくれました。曰く、「健診がありすぎて、どれが自分が受けられる健診かわからない…」というのです。

インタビューの場に同席した保健師さんは、大変驚いていました。というのも、それぞれの健診で誰が対象になっているのか、案内文にはきちんと記載されているからです。

「ここに、誰が対象になっているのか、書いてありますよ」

と、保健師さんがその住民さんに指摘したところ、
「あー、確かにそう言われれば、書いてありますね。ただ、これだけ文字が多いと、つい読み流してしまっ、目に入らないんですね…」

健康ガイド

乳幼児健診

※乳児健診は、生後1ヶ月、3ヶ月、6ヶ月、9ヶ月、12ヶ月、15ヶ月、18ヶ月、21ヶ月、24ヶ月、27ヶ月、30ヶ月、33ヶ月、36ヶ月、39ヶ月、42ヶ月、45ヶ月、48ヶ月、51ヶ月、54ヶ月、57ヶ月、60ヶ月、63ヶ月、66ヶ月、69ヶ月、72ヶ月、75ヶ月、78ヶ月、81ヶ月、84ヶ月、87ヶ月、90ヶ月、93ヶ月、96ヶ月、99ヶ月、102ヶ月、105ヶ月、108ヶ月、111ヶ月、114ヶ月、117ヶ月、120ヶ月、123ヶ月、126ヶ月、129ヶ月、132ヶ月、135ヶ月、138ヶ月、141ヶ月、144ヶ月、147ヶ月、150ヶ月、153ヶ月、156ヶ月、159ヶ月、162ヶ月、165ヶ月、168ヶ月、171ヶ月、174ヶ月、177ヶ月、180ヶ月、183ヶ月、186ヶ月、189ヶ月、192ヶ月、195ヶ月、198ヶ月、201ヶ月、204ヶ月、207ヶ月、210ヶ月、213ヶ月、216ヶ月、219ヶ月、222ヶ月、225ヶ月、228ヶ月、231ヶ月、234ヶ月、237ヶ月、240ヶ月、243ヶ月、246ヶ月、249ヶ月、252ヶ月、255ヶ月、258ヶ月、261ヶ月、264ヶ月、267ヶ月、270ヶ月、273ヶ月、276ヶ月、279ヶ月、282ヶ月、285ヶ月、288ヶ月、291ヶ月、294ヶ月、297ヶ月、300ヶ月、303ヶ月、306ヶ月、309ヶ月、312ヶ月、315ヶ月、318ヶ月、321ヶ月、324ヶ月、327ヶ月、330ヶ月、333ヶ月、336ヶ月、339ヶ月、342ヶ月、345ヶ月、348ヶ月、351ヶ月、354ヶ月、357ヶ月、360ヶ月、363ヶ月、366ヶ月、369ヶ月、372ヶ月、375ヶ月、378ヶ月、381ヶ月、384ヶ月、387ヶ月、390ヶ月、393ヶ月、396ヶ月、399ヶ月、402ヶ月、405ヶ月、408ヶ月、411ヶ月、414ヶ月、417ヶ月、420ヶ月、423ヶ月、426ヶ月、429ヶ月、432ヶ月、435ヶ月、438ヶ月、441ヶ月、444ヶ月、447ヶ月、450ヶ月、453ヶ月、456ヶ月、459ヶ月、462ヶ月、465ヶ月、468ヶ月、471ヶ月、474ヶ月、477ヶ月、480ヶ月、483ヶ月、486ヶ月、489ヶ月、492ヶ月、495ヶ月、498ヶ月、501ヶ月、504ヶ月、507ヶ月、510ヶ月、513ヶ月、516ヶ月、519ヶ月、522ヶ月、525ヶ月、528ヶ月、531ヶ月、534ヶ月、537ヶ月、540ヶ月、543ヶ月、546ヶ月、549ヶ月、552ヶ月、555ヶ月、558ヶ月、561ヶ月、564ヶ月、567ヶ月、570ヶ月、573ヶ月、576ヶ月、579ヶ月、582ヶ月、585ヶ月、588ヶ月、591ヶ月、594ヶ月、597ヶ月、600ヶ月、603ヶ月、606ヶ月、609ヶ月、612ヶ月、615ヶ月、618ヶ月、621ヶ月、624ヶ月、627ヶ月、630ヶ月、633ヶ月、636ヶ月、639ヶ月、642ヶ月、645ヶ月、648ヶ月、651ヶ月、654ヶ月、657ヶ月、660ヶ月、663ヶ月、666ヶ月、669ヶ月、672ヶ月、675ヶ月、678ヶ月、681ヶ月、684ヶ月、687ヶ月、690ヶ月、693ヶ月、696ヶ月、699ヶ月、702ヶ月、705ヶ月、708ヶ月、711ヶ月、714ヶ月、717ヶ月、720ヶ月、723ヶ月、726ヶ月、729ヶ月、732ヶ月、735ヶ月、738ヶ月、741ヶ月、744ヶ月、747ヶ月、750ヶ月、753ヶ月、756ヶ月、759ヶ月、762ヶ月、765ヶ月、768ヶ月、771ヶ月、774ヶ月、777ヶ月、780ヶ月、783ヶ月、786ヶ月、789ヶ月、792ヶ月、795ヶ月、798ヶ月、801ヶ月、804ヶ月、807ヶ月、810ヶ月、813ヶ月、816ヶ月、819ヶ月、822ヶ月、825ヶ月、828ヶ月、831ヶ月、834ヶ月、837ヶ月、840ヶ月、843ヶ月、846ヶ月、849ヶ月、852ヶ月、855ヶ月、858ヶ月、861ヶ月、864ヶ月、867ヶ月、870ヶ月、873ヶ月、876ヶ月、879ヶ月、882ヶ月、885ヶ月、888ヶ月、891ヶ月、894ヶ月、897ヶ月、900ヶ月、903ヶ月、906ヶ月、909ヶ月、912ヶ月、915ヶ月、918ヶ月、921ヶ月、924ヶ月、927ヶ月、930ヶ月、933ヶ月、936ヶ月、939ヶ月、942ヶ月、945ヶ月、948ヶ月、951ヶ月、954ヶ月、957ヶ月、960ヶ月、963ヶ月、966ヶ月、969ヶ月、972ヶ月、975ヶ月、978ヶ月、981ヶ月、984ヶ月、987ヶ月、990ヶ月、993ヶ月、996ヶ月、999ヶ月、1002ヶ月、1005ヶ月、1008ヶ月、1011ヶ月、1014ヶ月、1017ヶ月、1020ヶ月、1023ヶ月、1026ヶ月、1029ヶ月、1032ヶ月、1035ヶ月、1038ヶ月、1041ヶ月、1044ヶ月、1047ヶ月、1050ヶ月、1053ヶ月、1056ヶ月、1059ヶ月、1062ヶ月、1065ヶ月、1068ヶ月、1071ヶ月、1074ヶ月、1077ヶ月、1080ヶ月、1083ヶ月、1086ヶ月、1089ヶ月、1092ヶ月、1095ヶ月、1098ヶ月、1101ヶ月、1104ヶ月、1107ヶ月、1110ヶ月、1113ヶ月、1116ヶ月、1119ヶ月、1122ヶ月、1125ヶ月、1128ヶ月、1131ヶ月、1134ヶ月、1137ヶ月、1140ヶ月、1143ヶ月、1146ヶ月、1149ヶ月、1152ヶ月、1155ヶ月、1158ヶ月、1161ヶ月、1164ヶ月、1167ヶ月、1170ヶ月、1173ヶ月、1176ヶ月、1179ヶ月、1182ヶ月、1185ヶ月、1188ヶ月、1191ヶ月、1194ヶ月、1197ヶ月、1200ヶ月、1203ヶ月、1206ヶ月、1209ヶ月、1212ヶ月、1215ヶ月、1218ヶ月、1221ヶ月、1224ヶ月、1227ヶ月、1230ヶ月、1233ヶ月、1236ヶ月、1239ヶ月、1242ヶ月、1245ヶ月、1248ヶ月、1251ヶ月、1254ヶ月、1257ヶ月、1260ヶ月、1263ヶ月、1266ヶ月、1269ヶ月、1272ヶ月、1275ヶ月、1278ヶ月、1281ヶ月、1284ヶ月、1287ヶ月、1290ヶ月、1293ヶ月、1296ヶ月、1299ヶ月、1302ヶ月、1305ヶ月、1308ヶ月、1311ヶ月、1314ヶ月、1317ヶ月、1320ヶ月、1323ヶ月、1326ヶ月、1329ヶ月、1332ヶ月、1335ヶ月、1338ヶ月、1341ヶ月、1344ヶ月、1347ヶ月、1350ヶ月、1353ヶ月、1356ヶ月、1359ヶ月、1362ヶ月、1365ヶ月、1368ヶ月、1371ヶ月、1374ヶ月、1377ヶ月、1380ヶ月、1383ヶ月、1386ヶ月、1389ヶ月、1392ヶ月、1395ヶ月、1398ヶ月、1401ヶ月、1404ヶ月、1407ヶ月、1410ヶ月、1413ヶ月、1416ヶ月、1419ヶ月、1422ヶ月、1425ヶ月、1428ヶ月、1431ヶ月、1434ヶ月、1437ヶ月、1440ヶ月、1443ヶ月、1446ヶ月、1449ヶ月、1452ヶ月、1455ヶ月、1458ヶ月、1461ヶ月、1464ヶ月、1467ヶ月、1470ヶ月、1473ヶ月、1476ヶ月、1479ヶ月、1482ヶ月、1485ヶ月、1488ヶ月、1491ヶ月、1494ヶ月、1497ヶ月、1500ヶ月、1503ヶ月、1506ヶ月、1509ヶ月、1512ヶ月、1515ヶ月、1518ヶ月、1521ヶ月、1524ヶ月、1527ヶ月、1530ヶ月、1533ヶ月、1536ヶ月、1539ヶ月、1542ヶ月、1545ヶ月、1548ヶ月、1551ヶ月、1554ヶ月、1557ヶ月、1560ヶ月、1563ヶ月、1566ヶ月、1569ヶ月、1572ヶ月、1575ヶ月、1578ヶ月、1581ヶ月、1584ヶ月、1587ヶ月、1590ヶ月、1593ヶ月、1596ヶ月、1599ヶ月、1602ヶ月、1605ヶ月、1608ヶ月、1611ヶ月、1614ヶ月、1617ヶ月、1620ヶ月、1623ヶ月、1626ヶ月、1629ヶ月、1632ヶ月、1635ヶ月、1638ヶ月、1641ヶ月、1644ヶ月、1647ヶ月、1650ヶ月、1653ヶ月、1656ヶ月、1659ヶ月、1662ヶ月、1665ヶ月、1668ヶ月、1671ヶ月、1674ヶ月、1677ヶ月、1680ヶ月、1683ヶ月、1686ヶ月、1689ヶ月、1692ヶ月、1695ヶ月、1698ヶ月、1701ヶ月、1704ヶ月、1707ヶ月、1710ヶ月、1713ヶ月、1716ヶ月、1719ヶ月、1722ヶ月、1725ヶ月、1728ヶ月、1731ヶ月、1734ヶ月、1737ヶ月、1740ヶ月、1743ヶ月、1746ヶ月、1749ヶ月、1752ヶ月、1755ヶ月、1758ヶ月、1761ヶ月、1764ヶ月、1767ヶ月、1770ヶ月、1773ヶ月、1776ヶ月、1779ヶ月、1782ヶ月、1785ヶ月、1788ヶ月、1791ヶ月、1794ヶ月、1797ヶ月、1800ヶ月、1803ヶ月、1806ヶ月、1809ヶ月、1812ヶ月、1815ヶ月、1818ヶ月、1821ヶ月、1824ヶ月、1827ヶ月、1830ヶ月、1833ヶ月、1836ヶ月、1839ヶ月、1842ヶ月、1845ヶ月、1848ヶ月、1851ヶ月、1854ヶ月、1857ヶ月、1860ヶ月、1863ヶ月、1866ヶ月、1869ヶ月、1872ヶ月、1875ヶ月、1878ヶ月、1881ヶ月、1884ヶ月、1887ヶ月、1890ヶ月、1893ヶ月、1896ヶ月、1899ヶ月、1902ヶ月、1905ヶ月、1908ヶ月、1911ヶ月、1914ヶ月、1917ヶ月、1920ヶ月、1923ヶ月、1926ヶ月、1929ヶ月、1932ヶ月、1935ヶ月、1938ヶ月、1941ヶ月、1944ヶ月、1947ヶ月、1950ヶ月、1953ヶ月、1956ヶ月、1959ヶ月、1962ヶ月、1965ヶ月、1968ヶ月、1971ヶ月、1974ヶ月、1977ヶ月、1980ヶ月、1983ヶ月、1986ヶ月、1989ヶ月、1992ヶ月、1995ヶ月、1998ヶ月、2001ヶ月、2004ヶ月、2007ヶ月、2010ヶ月、2013ヶ月、2016ヶ月、2019ヶ月、2022ヶ月、2025ヶ月、2028ヶ月、2031ヶ月、2034ヶ月、2037ヶ月、2040ヶ月、2043ヶ月、2046ヶ月、2049ヶ月、2052ヶ月、2055ヶ月、2058ヶ月、2061ヶ月、2064ヶ月、2067ヶ月、2070ヶ月、2073ヶ月、2076ヶ月、2079ヶ月、2082ヶ月、2085ヶ月、2088ヶ月、2091ヶ月、2094ヶ月、2097ヶ月、2100ヶ月、2103ヶ月、2106ヶ月、2109ヶ月、2112ヶ月、2115ヶ月、2118ヶ月、2121ヶ月、2124ヶ月、2127ヶ月、2130ヶ月、2133ヶ月、2136ヶ月、2139ヶ月、2142ヶ月、2145ヶ月、2148ヶ月、2151ヶ月、2154ヶ月、2157ヶ月、2160ヶ月、2163ヶ月、2166ヶ月、2169ヶ月、2172ヶ月、2175ヶ月、2178ヶ月、2181ヶ月、2184ヶ月、2187ヶ月、2190ヶ月、2193ヶ月、2196ヶ月、2199ヶ月、2202ヶ月、2205ヶ月、2208ヶ月、2211ヶ月、2214ヶ月、2217ヶ月、2220ヶ月、2223ヶ月、2226ヶ月、2229ヶ月、2232ヶ月、2235ヶ月、2238ヶ月、2241ヶ月、2244ヶ月、2247ヶ月、2250ヶ月、2253ヶ月、2256ヶ月、2259ヶ月、2262ヶ月、2265ヶ月、2268ヶ月、2271ヶ月、2274ヶ月、2277ヶ月、2280ヶ月、2283ヶ月、2286ヶ月、2289ヶ月、2292ヶ月、2295ヶ月、2298ヶ月、2301ヶ月、2304ヶ月、2307ヶ月、2310ヶ月、2313ヶ月、2316ヶ月、2319ヶ月、2322ヶ月、2325ヶ月、2328ヶ月、2331ヶ月、2334ヶ月、2337ヶ月、2340ヶ月、2343ヶ月、2346ヶ月、2349ヶ月、2352ヶ月、2355ヶ月、2358ヶ月、2361ヶ月、2364ヶ月、2367ヶ月、2370ヶ月、2373ヶ月、2376ヶ月、2379ヶ月、2382ヶ月、2385ヶ月、2388ヶ月、2391ヶ月、2394ヶ月、2397ヶ月、2400ヶ月、2403ヶ月、2406ヶ月、2409ヶ月、2412ヶ月、2415ヶ月、2418ヶ月、2421ヶ月、2424ヶ月、2427ヶ月、2430ヶ月、2433ヶ月、2436ヶ月、2439ヶ月、2442ヶ月、2445ヶ月、2448ヶ月、2451ヶ月、2454ヶ月、2457ヶ月、2460ヶ月、2463ヶ月、2466ヶ月、2469ヶ月、2472ヶ月、2475ヶ月、2478ヶ月、2481ヶ月、2484ヶ月、2487ヶ月、2490ヶ月、2493ヶ月、2496ヶ月、2499ヶ月、2502ヶ月、2505ヶ月、2508ヶ月、2511ヶ月、2514ヶ月、2517ヶ月、2520ヶ月、2523ヶ月、2526ヶ月、2529ヶ月、2532ヶ月、2535ヶ月、2538ヶ月、2541ヶ月、2544ヶ月、2547ヶ月、2550ヶ月、2553ヶ月、2556ヶ月、2559ヶ月、2562ヶ月、2565ヶ月、2568ヶ月、2571ヶ月、2574ヶ月、2577ヶ月、2580ヶ月、2583ヶ月、2586ヶ月、2589ヶ月、2592ヶ月、2595ヶ月、2598ヶ月、2601ヶ月、2604ヶ月、2607ヶ月、2610ヶ月、2613ヶ月、2616ヶ月、2619ヶ月、2622ヶ月、2625ヶ月、2628ヶ月、2631ヶ月、2634ヶ月、2637ヶ月、2640ヶ月、2643ヶ月、2646ヶ月、2649ヶ月、2652ヶ月、2655ヶ月、2658ヶ月、2661ヶ月、2664ヶ月、2667ヶ月、2670ヶ月、2673ヶ月、2676ヶ月、2679ヶ月、2682ヶ月、2685ヶ月、2688ヶ月、2691ヶ月、2694ヶ月、2697ヶ月、2700ヶ月、2703ヶ月、2706ヶ月、2709ヶ月、2712ヶ月、2715ヶ月、2718ヶ月、2721ヶ月、2724ヶ月、2727ヶ月、2730ヶ月、2733ヶ月、2736ヶ月、2739ヶ月、2742ヶ月、2745ヶ月、2748ヶ月、2751ヶ月、2754ヶ月、2757ヶ月、2760ヶ月、2763ヶ月、2766ヶ月、2769ヶ月、2772ヶ月、2775ヶ月、2778ヶ月、2781ヶ月、2784ヶ月、2787ヶ月、2790ヶ月、2793ヶ月、2796ヶ月、2799ヶ月、2802ヶ月、2805ヶ月、2808ヶ月、2811ヶ月、2814ヶ月、2817ヶ月、2820ヶ月、2823ヶ月、2826ヶ月、2829ヶ月、2832ヶ月、2835ヶ月、2838ヶ月、2841ヶ月、2844ヶ月、2847ヶ月、2850ヶ月、2853ヶ月、2856ヶ月、2859ヶ月、2862ヶ月、2865ヶ月、2868ヶ月、2871ヶ月、2874ヶ月、2877ヶ月、2880ヶ月、2883ヶ月、2886ヶ月、2889ヶ月、2892ヶ月、2895ヶ月、2898ヶ月、2901ヶ月、2904ヶ月、2907ヶ月、2910ヶ月、2913ヶ月、2916ヶ月、2919ヶ月、2922ヶ月、2925ヶ月、2928ヶ月、2931ヶ月、2934ヶ月、2937ヶ月、2940ヶ月、2943ヶ月、2946ヶ月、2949ヶ月、2952ヶ月、2955ヶ月、2958ヶ月、2961ヶ月、2964ヶ月、2967ヶ月、2970ヶ月、2973ヶ月、2976ヶ月、2979ヶ月、2982ヶ月、2985ヶ月、2988ヶ月、2991ヶ月、2994ヶ月、2997ヶ月、3000ヶ月、3003ヶ月、3006ヶ月、3009ヶ月、3012ヶ月、3015ヶ月、3018ヶ月、3021ヶ月、3024ヶ月、3027ヶ月、3030ヶ月、3033ヶ月、3036ヶ月、3039ヶ月、3042ヶ月、3045ヶ月、3048ヶ月、3051ヶ月、3054ヶ月、3057ヶ月、3060ヶ月、3063ヶ月、3066ヶ月、3069ヶ月、3072ヶ月、3075ヶ月、3078ヶ月、3081ヶ月、3084ヶ月、3087ヶ月、3090ヶ月、3093ヶ月、3096ヶ月、3099ヶ月、3102ヶ月、3105ヶ月、3108ヶ月、3111ヶ月、3114ヶ月、3117ヶ月、3120ヶ月、3123ヶ月、3126ヶ月、3129ヶ月、3132ヶ月、3135ヶ月、3138ヶ月、3141ヶ月、3144ヶ月、3147ヶ月、3150ヶ月、3153ヶ月、3156ヶ月、3159ヶ月、3162ヶ月、3165ヶ月、3168ヶ月、3171ヶ月、3174ヶ月、3177ヶ月、3180ヶ月、3183ヶ月、3186ヶ月、3189ヶ月、3192ヶ月、3195ヶ月、3198ヶ月、3201ヶ月、3204ヶ月、3207ヶ月、3210ヶ月、3213ヶ月、3216ヶ月、3219ヶ月、3222ヶ月、3225ヶ月、3228ヶ月、3231ヶ月、3234ヶ月、3237ヶ月、3240ヶ月、3243ヶ月、3246ヶ月、3249ヶ月、3252ヶ月、3255ヶ月、3258ヶ月、3261ヶ月、3264ヶ月、3267ヶ月、3270ヶ月、3273ヶ月、3276ヶ月、3279ヶ月、3282ヶ月、3285ヶ月、3288ヶ月、3291ヶ月、3294ヶ月、3297ヶ月、3300ヶ月、3303ヶ月、3306ヶ月、3309ヶ月、3312ヶ月、3315ヶ月、3318ヶ月、3321ヶ月、3324ヶ月、3327ヶ月、3330ヶ月、3333ヶ月、3336ヶ月、3339ヶ月、3342ヶ月、3345ヶ月、3348ヶ月、3351ヶ月、3354ヶ月、3357ヶ月、3360ヶ月、3363ヶ月、3366ヶ月、3369ヶ月、3372ヶ月、3375ヶ月、3378ヶ月、3381ヶ月、3384ヶ月、3387ヶ月、3390ヶ月、3393ヶ月、3396ヶ月、3399ヶ月、3402ヶ月、3405ヶ月、3408ヶ月、3411ヶ月、3414ヶ月、3417ヶ月、3420ヶ月、3423ヶ月、3426ヶ月、3429ヶ月、3432ヶ月、3435ヶ月、3438ヶ月、3441ヶ月、3444ヶ月、3447ヶ月、3450ヶ月、3453ヶ月、3456ヶ月、3459ヶ月、3462ヶ月、3465ヶ月、3468ヶ月、3471ヶ月、3474ヶ月、3477ヶ月、3480ヶ月、3483ヶ月、3486ヶ月、3489ヶ月、3492ヶ月、3495ヶ月、3498ヶ月、3501ヶ月、3504ヶ月、3507ヶ月、3510ヶ月、3513ヶ月、3516ヶ月、3519ヶ月、3522ヶ月、3525ヶ月、3528ヶ月、3531ヶ月、3534ヶ月、3537ヶ月、3540ヶ月、3543ヶ月、3546ヶ月、3549ヶ月、3552ヶ月、3555ヶ月、3558ヶ月、3561ヶ月、3564ヶ月、3567ヶ月、3570ヶ月、3573ヶ月、3576ヶ月、3579ヶ月、3582ヶ月、3585ヶ月、3588ヶ月、3591ヶ月、3594ヶ月、3597ヶ月、3600ヶ月、3603ヶ月、3606ヶ月、3609ヶ月、3612ヶ月、3615ヶ月、3618ヶ月、3621ヶ月、3624ヶ月、3627ヶ月、3630ヶ月、3633ヶ月、3636ヶ月、3639ヶ月、3642ヶ月、3645ヶ月、3648ヶ月、3651ヶ月、3654ヶ月、3657ヶ月、3660ヶ月、3663ヶ月、3666ヶ月、3669ヶ月、3672ヶ月、3675ヶ月、3678ヶ月、3681ヶ月、3684ヶ月、3687ヶ月、3690ヶ月、3693ヶ月、3696ヶ月、3699ヶ月、3702ヶ月、3705ヶ月、3708ヶ月、3711ヶ月、3714ヶ月、3717ヶ月、3720ヶ月、3723ヶ月、3726ヶ月、3729ヶ月、3732ヶ月、3735ヶ月、3738ヶ月、3741ヶ月、3744ヶ月、3747ヶ月、3750ヶ月、3753ヶ月、3756ヶ月、3759ヶ月、3762ヶ月、3765ヶ月、3768ヶ月、3771ヶ月、3774ヶ月、3777ヶ月、3780ヶ月、3783ヶ月、3786ヶ月、3789ヶ月、3792ヶ月、3795ヶ月、3798ヶ月、3801ヶ月、3804ヶ月、3807ヶ月、3810ヶ月、3813ヶ月、3816ヶ月、3819ヶ月、3822ヶ月、3825ヶ月、3828ヶ月、3831ヶ月、3834ヶ月、3837ヶ月、3840ヶ月、3843ヶ月、3846ヶ月、3849ヶ月、3852ヶ月、3855ヶ月、3858ヶ月、3861ヶ月、3864ヶ月、3867ヶ月、3870ヶ月、3873ヶ月、3876ヶ月、3879ヶ月、3882ヶ月、3885ヶ月、3888ヶ月、3891ヶ月、3894ヶ月、3897ヶ月、3900ヶ月、3903ヶ月、3906ヶ月、3909ヶ月、3912ヶ月、3915ヶ月、3918ヶ月、3921ヶ月、3924ヶ月、3927ヶ月、3930ヶ月、3933ヶ月、3936ヶ月、3939ヶ月、3942ヶ月、3945ヶ月、3948ヶ月、3951ヶ月、3954ヶ月、3957ヶ月、3960ヶ月、3963ヶ月、3966ヶ月、3969ヶ月、3972ヶ月、3975ヶ月、3978ヶ月、3981ヶ月、3984ヶ月、3987ヶ月、3990ヶ月、3993ヶ月、3996ヶ月、3999ヶ月、4002ヶ月、4005ヶ月、4008ヶ月、4011ヶ月、4014ヶ月、4017ヶ月、4020ヶ月、4023ヶ月、4026ヶ月、4029ヶ月、4032ヶ月、4035ヶ月、4038ヶ月、4041ヶ月、4044ヶ月、4047ヶ月、4050ヶ月、4053ヶ月、4056ヶ月、4059ヶ月、4062ヶ月、4065ヶ月、4068ヶ月、4071ヶ月、4074ヶ月、4077ヶ月、4080ヶ月、4083ヶ月、4086ヶ月、4089ヶ月、4092ヶ月、4095ヶ月、4098ヶ月、4101ヶ月、4104ヶ月、4107ヶ月、4110ヶ月、4113ヶ月、4116ヶ月、4119ヶ月、4122ヶ月、4125ヶ月、4128ヶ月、4131ヶ月、4134ヶ月、4137ヶ月、4140ヶ月、4143ヶ月、4146ヶ月、4149ヶ月、4152ヶ月、4155ヶ月、4158ヶ月、4161ヶ月、4164ヶ月、4167ヶ月、4170ヶ月、4173ヶ月、4176ヶ月、4179ヶ月、4182ヶ月、4185ヶ月、4188ヶ月、4191ヶ月、4194ヶ月、4197ヶ月、4200ヶ月、4203ヶ月、4206ヶ月、4209ヶ月、4212ヶ月、4215ヶ月、4218ヶ月、4221ヶ月、4224ヶ月、4227ヶ月、4230ヶ月、4233ヶ月、4236ヶ月、4239ヶ月、4242ヶ月、4245ヶ月、4248ヶ月、4251ヶ月、4254ヶ月、4257ヶ月、4260ヶ月、4263ヶ月、4266ヶ月、4269ヶ月、4272ヶ月、4275ヶ月、4278ヶ月、4281ヶ月、4284ヶ月、4287ヶ月、4290ヶ月、4293ヶ月、4296ヶ月、4299ヶ月、4302ヶ月、4305ヶ月、4308ヶ月、4311ヶ月、4314ヶ月、4317ヶ月、4320ヶ月、4323ヶ月、4326ヶ月、4329ヶ月、4332ヶ月、4335ヶ月、4338ヶ月、4341ヶ月、4344ヶ月、4347ヶ月、4350ヶ月、4353ヶ月、4356ヶ月、4359ヶ月、4362ヶ月、4365ヶ月、4368ヶ月、4371ヶ月、4374ヶ月、4377ヶ月、4380ヶ月、4383ヶ月、4386ヶ月、4389ヶ月、4392ヶ月、4395ヶ月、4398ヶ月、4401ヶ月、4404ヶ月、4407ヶ月、4410ヶ月、4413ヶ月、4416ヶ月、4419ヶ月、4422ヶ月、4425ヶ月、4428ヶ月、4431ヶ月、4434ヶ月、4437ヶ月、4440ヶ月、4443ヶ月、4446ヶ月、4449ヶ月、4452ヶ月、4455ヶ月、4458ヶ月、4461ヶ月、4464ヶ月、4467ヶ月、4470ヶ月、4473ヶ月、4476ヶ月、4479ヶ月、4482ヶ月、4485ヶ月、4488ヶ月、4491ヶ月、4494ヶ月、4497ヶ月、4500ヶ月、4503ヶ月、4506ヶ月、4509ヶ月、4512ヶ月、4515ヶ月、4518ヶ月、4521ヶ月、4524ヶ月、4527ヶ月、4530ヶ月、4533ヶ月、4536ヶ月、4539ヶ月、4542ヶ月、4545ヶ月、4548ヶ月、4551ヶ月、4554ヶ月、4557ヶ月、4560ヶ月、4563ヶ月、4566ヶ月、4569ヶ月、4572ヶ月、4575ヶ月、4578ヶ月、4581ヶ月、4584ヶ月、4587ヶ月、4590ヶ月、4593ヶ月、4596ヶ月、4599ヶ月、4602ヶ月、4605ヶ月、4608ヶ月、4611ヶ月、4614ヶ月、4617ヶ月、4620ヶ月、4623ヶ月、4626ヶ月、4629ヶ月、4632ヶ月、4635ヶ月、4638ヶ月、4641ヶ月、4644ヶ月、4647ヶ月、4650ヶ月、4653ヶ月、4656ヶ月、4659ヶ月、4662ヶ月、4665ヶ月、4668ヶ月、4671ヶ月、4674ヶ月、4677ヶ月、4680ヶ月、4683ヶ月、4686ヶ月、4689ヶ月、4692ヶ月、4695ヶ月、4698ヶ月、4701ヶ月、4704ヶ月、4707ヶ月、4710ヶ月、4713ヶ月、4716ヶ月、4719ヶ月、4722ヶ月、4725ヶ月、4728ヶ月、4731ヶ月、4734ヶ月、4737ヶ月、4740ヶ月、4743ヶ月、4746ヶ月、4749ヶ月、4752ヶ月、4755ヶ月、4758ヶ月、4761ヶ月、4764ヶ月、4767ヶ月、4770ヶ月、4773ヶ月、4776ヶ月、4779ヶ月、4782ヶ月、4785ヶ月、4788ヶ月、4791ヶ月、4794ヶ月、4797ヶ月、4800ヶ月、4803ヶ月、4806ヶ月、4809ヶ月、4812ヶ月、4815ヶ月、4818ヶ月、4821ヶ月、4824ヶ月、4827ヶ月、4830ヶ月、4833ヶ月、4836ヶ月、4839ヶ月、4842ヶ月、4845ヶ月、4848ヶ月、4851ヶ月、4854ヶ月、4857ヶ月、4860ヶ月、4863ヶ月、4866ヶ月、4869ヶ月、4872ヶ月、4875ヶ月、4878ヶ月、4881ヶ月、4884ヶ月、4887ヶ月、4890ヶ月、4893ヶ月、4896ヶ月、4899ヶ月、4902ヶ月、4905ヶ月、4908ヶ月、4911ヶ月、4914ヶ月、4917ヶ月、4920ヶ月、4923ヶ月、4926ヶ月、4929ヶ月、4932ヶ月、4935ヶ月、4938ヶ月、4941ヶ月、4944ヶ月、4947ヶ月、4950ヶ月、4953ヶ月、4956ヶ月、4959ヶ月、4962ヶ月、4965ヶ月、4968ヶ月、4971ヶ月、4974ヶ月、4977ヶ月、4980ヶ月、4983ヶ月、4986ヶ月、4989ヶ月、4992ヶ月、4995ヶ月、4998ヶ月、5001ヶ月、5004ヶ月、5007ヶ月、5010ヶ月、5013ヶ月、5016ヶ月、5019ヶ月、5022ヶ月、5025ヶ月、5028ヶ月、5031ヶ月、5034ヶ月、5037ヶ月、5040ヶ月、5043ヶ月、5046ヶ月、5049ヶ月、5052ヶ月、5055ヶ月、5058ヶ月、5061ヶ月、5064ヶ月、5067ヶ月、5070ヶ月、5073ヶ月、5076ヶ月、5079ヶ月、5082ヶ月、5085ヶ月、5088ヶ月、5091ヶ月、5094ヶ月、5097ヶ月、5100ヶ月、5103ヶ月、5106ヶ月、5109ヶ月、5112ヶ月、5115ヶ月、5118ヶ月、5121ヶ月、5124ヶ月、5127ヶ月、5130ヶ月、5133ヶ月、5136ヶ月、5139ヶ月、5142ヶ月、5145ヶ月、5148ヶ月、5151ヶ月、5154ヶ月、5157ヶ月、5160ヶ月、5163ヶ月、5166ヶ月、5169ヶ月、5172ヶ月、5175ヶ月、5178ヶ月、5181ヶ月、5184ヶ月、5187ヶ月、5190ヶ月、5193ヶ月、5196ヶ月、5199ヶ月、5202ヶ月、5205ヶ月、5208ヶ月、5211ヶ月、5214ヶ月、5217ヶ月、5220ヶ月、5223ヶ月、5226ヶ月、5229ヶ月、5232ヶ月、5235ヶ月、5238ヶ月、5241ヶ月、5244ヶ月、5247ヶ月、5250ヶ月、5253ヶ月、5256ヶ月、5259ヶ月、5262ヶ月、5265ヶ月、5268ヶ月、5271ヶ月、5274ヶ月、5277ヶ月、5280ヶ月、5283ヶ月、5286ヶ月、5289ヶ月、5292ヶ月、5295ヶ月、5298ヶ月、5301ヶ月、5304ヶ月、5307ヶ月、5310ヶ月、5313ヶ月、5316ヶ月、5319ヶ月、5322ヶ月、5325ヶ月、5328ヶ月、5331ヶ月、5334ヶ月、5337ヶ月、5340ヶ月、5343ヶ月、5346ヶ月、5349ヶ月、5352ヶ月、5355ヶ月、5358ヶ月、5361ヶ月、5364ヶ月、5367ヶ月、5370ヶ月、5373ヶ月、5376ヶ月、5379ヶ月、5382ヶ月、5385ヶ月、5388ヶ月、5391ヶ月、5394ヶ月、5397ヶ月、5400ヶ月、5403ヶ月、5406ヶ月、5409ヶ月、5412ヶ月、5415ヶ月、5418ヶ月、5421ヶ月、5424ヶ月、5427ヶ月、5430ヶ月、5433ヶ月、5436ヶ月、5439ヶ月、5442ヶ月、5445ヶ月、5448ヶ月、5451ヶ月、5454ヶ月、5457ヶ月、5460ヶ月、5463ヶ月、5466ヶ月、5469ヶ月、5472ヶ月、5475ヶ月、5478ヶ月、5481ヶ月、5484ヶ月、5487ヶ月、5490ヶ月、5493ヶ月、5496ヶ月、5499ヶ月、5502ヶ月、5505ヶ月、5508ヶ月、5511ヶ月、5514ヶ月、5517ヶ月、5520ヶ月、5523ヶ月、5526ヶ月、5529ヶ月、5532ヶ月、5535ヶ月、5538ヶ月、5541ヶ月、5544ヶ月、5547ヶ月、5550ヶ月、5553ヶ月、5556ヶ月、5559ヶ月、5562ヶ月、5565ヶ月、5568ヶ月、5571ヶ月、5574ヶ月、5577ヶ月、5580ヶ月、5583ヶ月、5586ヶ月、5589ヶ月、5592ヶ月、5595ヶ月、5598ヶ月、5601ヶ月、5604ヶ月、5607ヶ月、5610ヶ月、5613ヶ月、5616ヶ月、5619ヶ月、5622ヶ月、5625ヶ月、5628ヶ月、5631ヶ月、5634ヶ月、5637ヶ月、5640ヶ月、5643ヶ月、5646ヶ月、5649ヶ月、5652ヶ月、5655ヶ月、5658ヶ月、5661ヶ月、5664ヶ月、5667ヶ月、5670ヶ月、5673ヶ月、5676ヶ月、5679ヶ月、5682ヶ月、5685ヶ月、5688ヶ月、5691ヶ月、5694ヶ月、5697ヶ月、5700ヶ月、5703ヶ月、5706ヶ月、5709ヶ月、5712ヶ月、5715ヶ月、5718ヶ月、5721ヶ月、5724ヶ月、5727ヶ月、5730ヶ月、5733ヶ月、5736ヶ月、5739ヶ月、5742ヶ月、5745ヶ月、5748ヶ月、5751ヶ月、5754ヶ月、5757ヶ月、5760ヶ月、5763ヶ月、5766ヶ月、5769ヶ月、5772ヶ月、5775ヶ月、5778ヶ月、5781ヶ月、5784ヶ月、5787ヶ月、5790ヶ月、5793ヶ月、5796ヶ月、5799ヶ月、5802ヶ月、5805ヶ月、5808ヶ月、5811ヶ月、5814ヶ月、5817ヶ月、5820ヶ月、5823ヶ月、5826ヶ月、5829ヶ月、5832ヶ月、5835ヶ月、5838ヶ月、5841ヶ月、5844ヶ月、5847ヶ月、5850ヶ月、5853ヶ月、5856ヶ月、5859ヶ月、5862ヶ月、5865ヶ月、5868ヶ月、5871ヶ月、5874ヶ月、5877ヶ月、5880ヶ月、5883ヶ月、5886ヶ月、5889ヶ月、5892ヶ月、5895ヶ月、5898ヶ月、5901ヶ月、5904ヶ月、5907ヶ月、5910ヶ月、5913ヶ月、5916ヶ月、5919ヶ月、5922ヶ月、5925ヶ月、5928ヶ月、5931

とつぶやく住民さん。保健師さんは、心底ショックを受けていたようでした。

インタビューから戻り、改めて作成された案内文を見ながら、

「アレコレ伝えすぎると、結局何も伝わらないのかもしれない」と反省しました。

わたしたちは、「より多くの住民に届くように」という想いから、又ケやモレがない、情報が網羅された案内文を作成しがちです。

しかしその結果、内容が広く浅くなりすぎてしまい、住民の立場に立つと、あまり印象にのこらないものになってしまっているようです。

つまり、住民すべてにとどくようなメッセージは、逆説的に「ある個人」にはとどきにくいと言えます。理由はかんたん、「自分事化しにくい」からなのです。住民さんの話にもあったように、明確に対象者が誰なのか記載されているにも関わらず、「どれが自分が受けられるのか分からない」という事態が発生してしまいました。

3. 伝えたい情報に優先順位をつける

情報を網羅することに腐心し、要点が絞られていないメッセージは、結局、だれにも有効でないものになってしまうようです。

では、不特定多数の人を相手にした時、どのようなコミュニケーションを行えばよいのでしょうか!?

ここで参考になるのが、ビジネスの世界で使われている、「セグメンテーション」という考え方です。セグメンテーションとは、住民全員をひとくくりにとらえるのではなく、特徴の似たいくつかのグループに分けることをいいます。

図2に、住民のセグメンテーションの例を示しました。ここでは仮に、住民を3つのグループに分けてあります。グループCは、健診を定期的に受診してくれる住民層です。グループBは、健診受診には至っていないものの、本当は受診したいと思っている住民層です。最後にグループAは、健診を受診していないし、これからも受けるつもりがない住民層です。

わたしたちがよく作成しがちな、

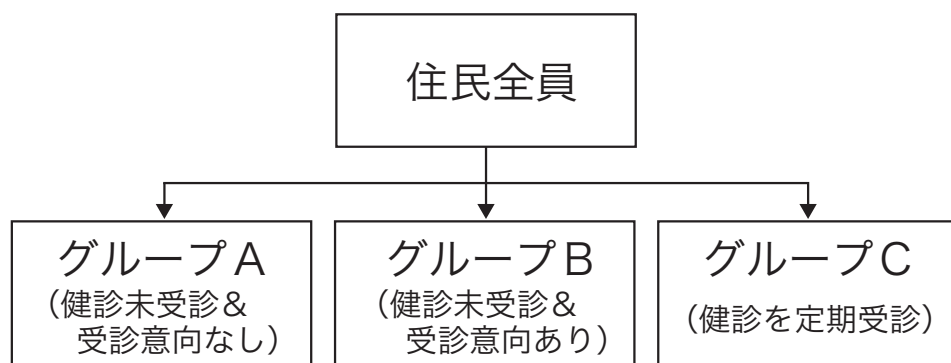


図2 住民のセグメンテーションの例

「又ケやモレがない、情報を網羅した案内文」は、結果としてグループCにしか届いていないことが分かります。「誰にでも届くように」と公平性を意識した案内文は、受診状況から見ると、結果として不公平な状況を生んでいることになっています。

しかし、たとえばグループBを対象に、案内文を作るとしたらどうでしょうか!? グループBは、健診を受診してはいないものの、受診意向がある住民層です。

わたしたちは、先ほどの保健師さんと一緒に、グループBの住民さんが、どのような情報を求めているのか、さらにインタビュー調査を続けました。

その結果、グループBの住民さんは、健診をうけなきやとは思っているものの、「どの健診を、いつ、どこで、いくら払ったらうけられるのか?」という情報を、自分で探すほど積極的な人たちではない、ということが分かりました。

その代わりに、「健診を受けるのに、どこに電話したらいいのか?」という情報のみ、端的に示してあげることが求められていると分かりました。電話番号さえ教えてくれれば、あとは指示に従って、健診を受けに行くというのです。

もちろん、その保健師さんが作成された図1の案内文には、どこに問い合わせをすればいいのか、きちんと

と記載されてあります。しかし、文字が小さくて目に入っていないかったのです。

そこで翌年は、グループBの人を念頭におき、大きく目立つように、電話番号を記載した健診の案内文を作成しました。その結果、長らく低迷していた受診率が、初めて上昇傾向になったのです！

このように、伝えたい対象集団を明確にし、その特徴を明らかにすることで、伝えたい情報に優先順位をつけることが出来ます。その知見に基づき、文字の大きさなどにメリハリをつけるなどの単純な工夫で、これまで動かしにくかった住民層を動かすことができるようになります。

4. まとめ

さて、いかがでしたでしょうか！以下に、今回の内容を端的にまとめます。

- ・相手の「ため」ではなく、相手の「立場」で考える
- ・アレコレ伝えすぎると、結果として伝わらない
- ・動かしたい住民層を特定し、伝えたい情報に優先順位をつける

それではまた次回、みなさまとお会いできるのを楽しみにしております。

*ご意見・ご感想は、左記までお願い致します。

石川善樹

株式会社キャンサースキャン

〒150-0043 東京都渋谷区道玄坂1-18-1

渋谷インクス6B

TEL.. 03-6427-8875

FAX.. 03-6427-8895

メール: ishikawa@cancerscan.jp

いし かわ よし き
石川 善樹

東京大学医学部健康科学・看護学科卒業、同大学院医学系研究科修士課程修了。ハーバード大学公衆衛生大学院修了（健康政策・経営学専攻、ヘルスコミュニケーション専攻）。現在は、株式会社キャンサースキャンにて、ソーシャルマーケティングを活かした、地域・職域の健康づくりに従事

プロフィール



超高齢時代の生活保障



特別養護老人ホーム
よみうりランド花ハウス

施設長

小畑 洋一

② 老後をどこで暮らすか

仙台市内で一人暮らしをしている母親（83歳）の転居先を探すために、6月末、有料老人ホームなど高齢者向けの住宅と一緒に見て回った。「独居は不安だし、介護が必要になった時のことを考えると、元気なうちに息子の家の近くに引っ越したい」との希望で、私の自宅がある千葉県北西部で評判の良い所を調べ、見学をお願いした。それぞれ地理的条件も住まいの形態もコンセプトも違い、一長一短があつて興味深かったのだが、さてどこにしようかと考えると、なかなか決められない。老後の住まい選びの難しさを、改めて痛感することになった。

そんな中、頭に浮かんだのは「Ag
ing in Place（エイジ
ング イン プレイス）」という言葉だ。

「住み慣れた地域で年齢を重ね、最期まで暮らし続ける」という意味で、高齢者の住まいについて語る際のキーワードになっている。年老いて身体が弱つても、遠く離れた病院に入院したり、知らない土地の施設に入ったりしないで、見慣れた街並みの中で馴染みの人間関係を大切にしながら生活する——。それが可能になれば、超高齢社会の安心度は大きくアップするに違いない。

そもそも、住まいは生活の基盤であり、人間らしい生活に欠かせないものだ。様々なリスクに備え、国民の暮らしを支えるのが社会保障の役割なら、真っ先に保障すべき対象と言える。年金や医療・介護が充実しているも、落ち着いて住める家があれば安心などできるはずもない。

だが、日本では住宅は公的保障の対象として考えられてこなかった。かつては多世代大家族が地元の大き

な家に住み、高齢者の生活支援機能も担っていた。戦後の高度経済成長を支えた団塊の世代も、「社宅」があつたり終身雇用・年功序列賃金によつてローンの支払いが担保されたりで、当面住む家を確保することはできた。だが、核家族化・少子化の影響で一世帯あたりの人数が減少し、地域のつながりも薄れた現代社会では、老後に孤立してしまうリスクが大きい。

2010年の国勢調査では、一人暮らし世帯の割合が初めて3割を超えた。介護をする人もされる人も65歳以上、という「老老介護」も全体の半数近くにのぼっている（2010年国民生活基礎調査）。また、厚生労働省の推計によると、認知症の人は2010年の208万人から、2030年には353万人にまで増加するという。老後を見据えて、介護サービス付きの住宅や施設に転居しようにも、日

本の高齢者向け住まいの定員が65歳以上人口に占める割合は、特別養護老人ホームを含めても4.4%しかなく、英国（11.7%）、デンマーク（10.7%）はもちろん米国（6.2%）に比べても少ないのが現状だ（2006年介護保険事業報告）。

時代状況に合わせた超高齢化対策として、家族が担ってきた介護が社会化され、介護保険制度がスタートしたのと同じように、これからは住まいにも社会化＝公的保障化が必要になるのではないか。ここで言う「住まい」とは、建物というハードに医療・介護・見守りなどのソフトを加えたものを意味している。生涯の「in place」を実現するには、高齢者が住みやすい住宅に生活支援機能が備わっていることが求められる。それを実現できる街づくり、地域づくりが社会保障の一環として行われなければならない。

国の施策も、そういう方向にシフトし始めた。社会保障・税の一体改革では、医療と介護の連携強化で在宅生活を支援する「地域包括ケア」の体制づくりを、主要政策として打ち出した。その柱となるのが、年度内に100か所が整備される予定の「在宅医療連携拠点」。高齢になると骨折したり肺炎にかかったりすることが多くなり、医療機関との間を行き来

してそのたびに在宅ケアのメニューが変わることもある。そういう地域の医療と介護のニーズを把握して、切れ目なく必要な支援が届くように調整するのが「連携拠点」の役割で、在宅療養支援病院、在宅療養支援診療所、訪問看護ステーションなどに設置される。

また、今年4月の医療報酬、介護報酬の同時改定では、入院患者がスムーズに自宅での療養に移行できるようにするための退院支援が強化され、自宅でも施設に近いケアが受けられる24時間対応の訪問介護・看護サービスが導入された。まず、医療機関の医師、看護師のほか訪問看護師、ケアマネジャーらが集まって、退院後の自宅療養にどんな対応が必要かを話し合い、本人も家族も不安なく過ごせるように取り計らう。退院してから、近くの訪問介護事業所が、複数回の短時間巡回と利用者の呼び出しに応じて駆け付け、随時対応を組み合わせた24時間サービスで、自宅での生活を支援する仕組みだ。

住宅建物についても、国土交通省と厚生労働省は、バリアフリーで一定の広さがあり、見守り職員が常駐する賃貸住宅を「サービス付き高齢者向け住宅」と名付け、建設補助等を通じて2012年度から10年間で

60万戸を整備することを決めた。また、自宅周辺に商店街がないなどの理由で日々の買い物ができない、買い物難民、対策として、経済産業省は、企業の移動販売や宅配等への補助事業も行っている。

ただ、「最期まで地域で」という理想を実現するには、国の政策だけでは限界があり、民間（研究機関、企業、NPOなど）のアイデアを生かした協働が必要になる。その一つの可能性を示したのが、2009年4月から2年間にわたって行われた産学協同プロジェクト「東京大学ジェロントロジー（老年学）・コンソーシアム」だ。

このプロジェクトは、研究・教育機関と産業界が、理想の超高齢社会を築くために垣根を越えて知恵を出し合う初めての試みで、金融、住宅・不動産、食品・外食、情報技術等、様々な分野から40社以上の企業が参加した。「生活環境・暮らし方」「医療・介護」「健康増進・予防」「就労・生きがい」などのテーマを設定し、東大の研究者を講師にキャンパス内で勉強会を毎月開催、年2回の合宿を行って議論を重ね、2011年3月に「2030年超高齢未来に向けた産業界のロードマップ（高齢化課題を日本の飛躍に変える道程）」と題した報告書をまとめた。

そこで掲げられている目標の一つ

が、「Aging in Place 社会の実現」。将来の住宅政策について、「高齢者が住み慣れた地域で生きがいと尊厳を持ち幸せに暮らす街づくりが、これからの基本思想になる」「従来の街づくりがハード中心に展開されたのに対し、これからは（在宅医療・介護などの）機能というサービスソフトの充実を重視する必要がある」という視点から、①一人で最期まで暮らせる高齢者向け住宅の整備②医療・介護のほか育児、コミュニケーション等の機能を組み込んだ街づくり③街の機能を強化するためのコンシェルジュ（総合的な世話係）の育成・配置④高齢者でも抵抗なく使えるICT技術の普及⑤個室重視の高齢者施設の増設——などを提案した。

また、医療・介護システム改革については、「独りになっても、介護が必要になっても、認知症になっても、低所得であっても、長年住み慣れたコミュニティの中で友人や近隣の人々と交流を保ちながら生活し、笑顔で老いていくことができる安心社会を実現したい」として、住まいから離れて医療機関に入院したり施設に入所したりするのではなく、高齢者本人が住んでいる場所に医療や介護を宅配する「新在宅ケアシステム」

の整備を求めている。

このように、老後の住まいを考える時、暮らしを支える機能をどう調達するかが、建物の構造や場所と同じくらい大切な要素になってくる。そして、そのカギを握るのは、「コミュニティ」地域だ。中学校区程度の広さを一つの単位として、医療・介護はもちろん、孤立しないような見守りやコミュニケーション、食事や買い物、防災・防犯、さらには育児や就労も視野に入れて、様々な生活支援機能を効果的に効率的に組み込んだ街づくりが、超高齢社会の社会保障の大きな課題の一つだと思う。

お ば た よ う い ち
小 畑 洋 一

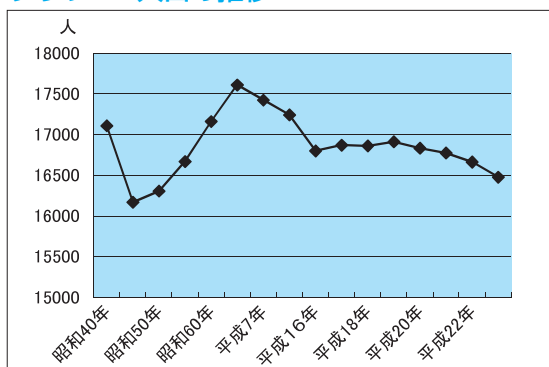
1955年、仙台市生まれ。早稲田大学文学部卒。1979年、読売新聞社入社。甲府支局、社会部（警視庁、厚生省、宮内庁を担当）等を経て2000年3月に社会保障部勤務となり、2004年10月から同部長。2011年10月に「読売光と愛の事業団」に出向し、2012年4月から特別養護老人ホーム・よみうりランド花ハウス施設長を務めている。

プロフィール

芳賀町の健康づくり事業

芳賀町健康福祉課保健師一同

グラフ1 人口の推移



町の概況
(平成24年3月現在)

- 総人口 16,439人
- 高齢者人口 4,116人 (高齢化率25・0%)
- 要介護認定者数 706人
- 介護給付費 1,032,415千円
- 介護保険料 基準月額 4,561円
- 国保加入率 33・0%
- 一人当たり国保医療費 261,464円

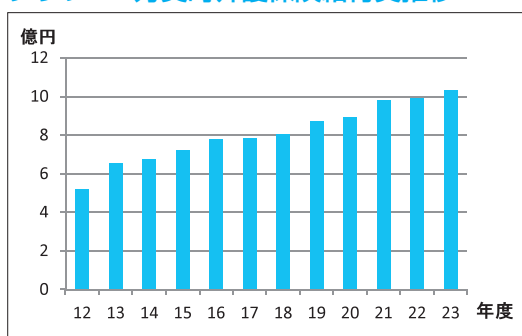
表1 介護保険料基準月額

期	事業期間年度	基準月額(円)
第1期	H12～14	2,200
第2期	H15～17	3,000
第3期	H18～20	3,700
第4期	H21	3,842
	H22	3,896
	H23	3,950
第5期	H24～26	4,561

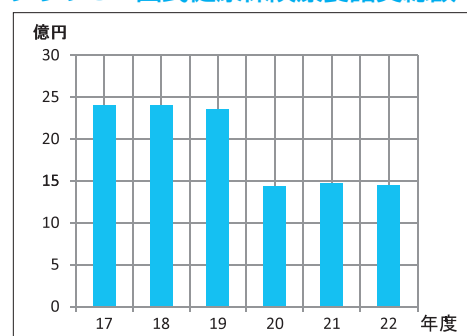
表2 芳賀町国民健康保険療養諸費推移

年度	療養諸費総計(千円)	一人当たり医療費(円)
17	2,408,937	328,372
18	2,405,837	333,158
19	2,352,783	330,540
20	1,442,028	263,963
21	1,469,423	264,809
22	1,450,866	261,464

グラフ2 芳賀町介護保険給付費推移



グラフ3 国民健康保険療養諸費総額



はじめに

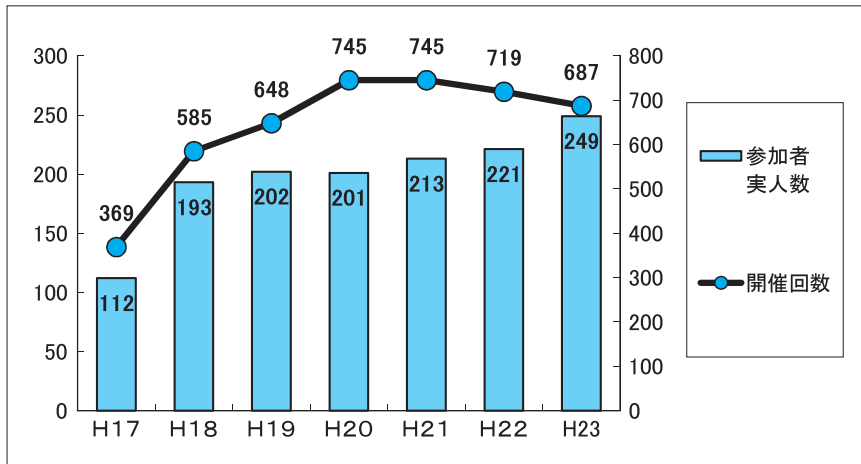
「介護予防は健康づくりの延長線」

平成20年度後期高齢者医療制度が開始されても国保医療費は町の財政を圧迫している状況です。平成12年介護保険制度施行から総給付費は右肩上がり、12年が経過し約2倍になりました。併せて保険料も大幅に上がり高齢者の生活に負担感が出ています。そこで平成18年の改正で予防事業が法制化され、健康づくり事業と別枠で取り組みが開始されました。その効果が給付費に反映できるよう期待されますが、高齢化に打ち勝つほどの効果は見えません。介護予防は健康づくりの延長線と理解した当町の事業の概略を紹介します。

事業内容

- ① 総合検診として町内9か所20回実施
特定健診(40～74歳)
がん検診(種別により年齢指定)
健康診査(75歳～)
ヤングエイジ検診(19～39歳)
介護予防チェックリスト(65歳～)
骨密度検診(19～69歳女性)

グラフ4 生きがいサロン参加者状況（H17～23）



- 肝炎ウイルス検診（40歳）
 ② 特定保健指導
 ③ 運動教室（エンジョイスリム教室）
 ④ 食生活改善推進員活動
 ⑤ 介護予防教室（元気アップ教室）
 ⑥ 生きがいサロン事業
 ⑦ 糖尿病教室
 ⑧ 心の相談

表3

芳賀町検診実施状況

（総合検診・がんセンター検診・クーポン対象者助成券利用の合計）

平成23年度

1 検診の種類と検診実施状況

検診の種類	対象者数(人)	受診者数(人)	受診率	要精検者数(人)	要精検受診者数(人)	精密検査受診率
胃がん検診	2,660	1,314	49.4%	99	55	55.6%
肺がん検診	2,804	2,136	76.2%	30	17	56.7%
大腸がん検診	2,910	1,775	61.0%	73	30	41.1%
子宮がん検診	1,615	657	40.7%	26	9	34.6%
乳がん検診	1,371	675	49.2%	56	38	67.9%
前立腺がん検診	1,146	691	60.3%	35	20	57.1%
骨密度検診	1,462	577	39.5%	38	20	52.6%
結核検診	64	10	15.6%	0	0	0.0%
ヤングエイジ検診	456	274	60.1%	58	0	0.0%
合計	14,488	8,109	56.0%	415	189	45.5%

要精検受診者数はH24年3月31日現在の数です。

特定健診・健康診査(総合検診及び人間ドック受診者)

健診の種類	対象者数(人)	受診者数(人)	受診率	積極的支援該当者(人)	動機づけ支援該当者(人)
特定健診(国保)	3,753	1,628	43.4%	126	173

健診の種類	受診者数(人)
特定健診(国保以外)	215
健康診査(75歳以上)	330

表4 糖尿病教室開催状況

年度	開催回数	延参加者数
20	10	149
21	9	169
22	9	124
23	7	100

表5 食生活改善推進員活動

会員数	55
地区活動回数	47
地区活動参加者数	1,722人

表6 心の相談

年度	延相談者数
22	11
23	19

表7 運動教室参加状況

年度	実施回数	参加人員 実／延
20	65	135／905
21	85	133／1470
22	81	182／1728
23	82	154／1552

表8 H22年度実施 健康に関するアンケート調査概要

20歳～69歳性年齢別無作為抽出1000人対象

①肥満者率 男30.9% 女18.8%

40歳代男では39.7%と最も高い

②運動習慣があると答えたのは、男34.6% 女32.0%

60歳代は男女とも50%を超え最も多い

③ここ1か月間にストレスを感じたことがある人は

40歳代女は84.8%と最も高く、60歳代男は51.6%と最も低い

④健康維持に必要なもの

	男性	女性
1位	意欲(31.5%)	意欲(36.6%)
2位	知識(23.3%)	知識(22.4%)
3位	家族の協力(17.2%)	時間(18.5%)

実施効果

特定健診・保健指導導入から肥満者対策と運動普及に力を入れ、運動教室を開催してきました。根気強く継続することで事業も認知され、参加者が口コミで増え、さらに体重減少や運動習慣がついた人も出ています。住民の健康に関するアンケートでは60歳代は健康意識も高まるが生活習慣病も急増しているのが明らかです。この年代は効果的なアプローチがしやすいのではないかと考えられ運動教室に結びついています。

また町の食生活改善推進員の活動は活発であり、推進員自身の研修は毎年多いですが出席率が高いです。さらにその知識を生かし地域での活動に波及させ住民の健康づくりの一翼を担っています。

高齢者については平成13年度から地域毎に1か所ずつ増やし、今では18か所の生きがいサロンを毎週開催し、その中で運動機能向上プログラムの取り入れています。サロンの参加者は町全体の平均年齢より3歳も上であるが、新規要介護認定率は低いのが特徴です。

また自殺率はやや高めであり、町でも平成20年度から対策を講じてき

ました。心の健康の普及を図り平成22年度からは個別の専門相談事業を取り入れ、相談者の満足度はとても高いです。更なる支援の充実化を図っています。心をも病む人が多く今後の対応が課題です。

まとめ

一貫した健康づくりが必要とわかっていても、制度により事業別担当になつてしまっています。保健師は3係に分散配置ですが同課同フロアのため連携はしやすい方だと考えます。それぞれの事業を課員が共有し、長期施策のどの部分の事業なのかを認識することで、町の施策の一本化が図れ、目指すべき方向が明らかにな

ってくるのではないかと思います。今、長期展望による健康づくり計画の見直しを始めたところですが、日々の業務に追われ四苦八苦しているのが現状です。しかし毎月短時間ですが保健師・栄養士が集まり、長期ゴールに向けた話をしています。雑談的ですが意味のあるこの時間をとても大切にしています。

楽しみながら、 病気になりにくい体づくり

—— 那須塩原市 ——

那須塩原市では、被保険者の心身の健康の保持増進を図るため、健康度アップ事業やスイミング教室を実施しています。

健康度アップ事業



- 参加費用18,000円のうち12,600円を助成
- 市内の健康増進施設やフィットネスクラブに委託
- 週2回3カ月コース
- 筋力トレーニングや有酸素運動を組み入れた運動
- 23年度は115名が参加



スイミング健康教室



- 参加費用20,475円のうち14,332円を助成
- 市内のスイミングクラブ等に委託
- 週2回3カ月コース
- 水中歩行、水中体操等、プールを利用した健康増進のための運動
- 23年度は43名が参加





鹿沼市
保険年金課 保険給付係
主 事

あま の なつ み

天野 夏海

国保経験年数 0年3ヶ月

- ① うお座
- ② O型
- ③ スカダイビング
- ④ 4年後の自分
- ⑤ ダンス
- ⑥ 日進月歩
- ⑦ 好きなものを食べて、好きなだけ寝る
- ⑧ 海外旅行に行く
- ⑨ そばがすごく美味しいです！ お祭り
等も豊富で楽しい街です！
- ⑩ 今まで何の知識もなかった保険関係
の業務に就き、保険はこういう仕組み
だったのか、と日々勉強になります。自
分の知識の幅を広げられるよう努めた
いと思います。



益子町
住民課 国保年金係
主 査

たか まつ てつ や

高松 哲也

国保経験年数 4年4ヶ月

- ① おとめ座
- ② A型
- ③ 沖での大物釣り
- ④ 日々の仕事と生活
- ⑤ 旅行、ドライブ、釣り、古美術
- ⑥ 一攫千金
- ⑦ 趣味に没頭すること。遠出すること。
- ⑧ toto BIG 一等 6億円当選
- ⑨ 自然が多い。イノシシも多い。
- ⑩ 今の制度（自己負担割合、税制）で
は、国保事業は破綻するのでは？

平成24年度栃木県国民健康保険団体連合会理事会



平成23年度事業報告並びに歳入歳出決算などを通常総会へ上程

平成24年7月6日（金）に、国保連合会9階大会議室において、平成24年度栃木県国民健康保険団体連合会理事会が開催された。

本理事会では、報告事項1件と平成23年度に係る本会事業報告の認定並びに一般・特別両会計の歳入歳出決算の認定案件11件をはじめとする議決事項28件と協議事項2件が上程され、慎重な審議の上、すべて原案どおり可決された。なお、報告事項1件及び議決事項26件については、平成24年7月31日（火）に開催される通常総会に上程されることとなった。

冒頭、佐藤栄一理事長は、平成24年6月26日に衆議院で可決をみた「社会保障と税の一体改革関連8法案」などに触れ、「今後、様々な見直しを実施に移されて行くことが想定されるわけであるが、国保の運営や財政についても、当然、その影響を受けることとなるので、具体的な制

度設計の動きなど、中央の情勢については、今後も注視をして参りたい。」と述べた。



挨拶をする佐藤栄一理事長

また、審査支払機関の統合問題については、「本会では、「迅速な統合に断固反対する」との国保中央会の特別決議を受け、平成24年6月19日、県選出国会議員各位に陳情を行ったところである。」と述べた。

なお、来賓として、栃木県保健福祉部国保医療課 梅山栄司課長補佐が出席された。

ヘルスケア 研 修 会



長寿遺伝子を鍛える！「ごきげんなアンチエイジングのすすめ」

平成24年7月24日（火）に、とちぎ福祉プラザ多目的ホールにおいて、ヘルスケア研修会が開催された。保健師・看護師、管理栄養士・栄養士、食生活改善推進員・健康づくり推進員、介護支援専門員・社会福祉士・介護福祉士等158人が参加して、慶應義塾大学医学部眼科学教室教授 坪田一男氏が、「長寿遺伝子を鍛える！「ごきげんなアンチエイジングのすすめ」と題する講演を行った。

坪田氏は、「アンチエイジング医学は、サイエンスとして認知されるようになってきた。」とした上で、現在のアンチエイジング医学仮説を2つ紹介した。

1. カロリス仮説

カロリーを制限することによって健康長寿を達成する。

2. 酸化ストレス仮説

酸化ストレスをコントロールすることによって健康長寿を達成する。

さらに、「カロリー仮説と酸化ストレス仮説を基本に、食と運動、ごきげんに生きることがアンチエイジング医学の実際の応用である。」とした。

【運動】

- ① エアロビクス
- ② 筋肉トレーニング
- ③ ストレッチ、バランス運動



【食事】

- ④ 腹八分・低GI食
- ⑤ レインボーダイエット
- ⑥ 水（水素水）をよく飲む
- ⑦ 健康食品（サプリメント）
- ⑧ 良質の睡眠を7時間
- ⑨ リラックス、ゆったり呼吸
- ⑩ よく遊ぶ、笑う

【ごきげん】

最後に、「これらが遺伝子の発現を変化させて（エピジェネティクス）、長寿を達成すると考えられている。」と結んだ。

参加者からは、「当たり前と思っていた健康法が、いかに根拠に基づいたものか、よく分かった。今後は、この当たり前のことをいかに続けるか、どのように支援するか考えたい。」などの声があった。

講師略歴 坪田 一男氏

- 昭和55年 慶應義塾大学医学部卒業、医師免許取得、米国ECFMG合格
慶應義塾大学医学部眼科学教室入局
- 昭和58年 国立栃木病院眼科医長
- 昭和60年 厚生省臨床研修指導医留学生としてハーバード大学留学
米国マサチューセッツ州医師免許取得
- 昭和62年 ハーバード大学角膜クリニカルフェローシップ修了
帰国後再び国立栃木病院眼科医長
- 昭和63年 厚生省修練指導医認定
- 平成元年 慶應義塾大学より医学博士授与、日本眼科学会専門医認定
- 平成2年 東京歯科大学眼科助教授
慶應義塾大学眼科非常勤講師
- 平成10年 東京歯科大学眼科教授
- 平成16年 慶應義塾大学医学部眼科学教授—現在に至る



平成24年度国民健康保険料（税）徴収実務研修会



滞納処分の実務などを学ぶ

平成24年7月27日（金）に、国保連合会9階大会議室において、国民健康保険料（税）徴収実務研修会が開催された。本研修会は国民健康保険料（税）の徴収実務に従事している職員が、徴収実務を円滑に進めていくうえで必要な知識を習得すること、国民健康保険料（税）の収納率向上を図ることを目的に開催され、保険者などから25名の参加があった。

本研修会は、徴収アドバイザーの秋澤重男氏を講師として、午前中は講義、午後はグループ討議を実施した。

午前中は、「滞納処分の実務について」と題し、秋澤氏の講義が行われた。まず、秋澤氏は、「滞納処分は、実務を通して理解することが大切」とした上で、銀行預金や家賃などの債権の滞納処分を中心に、差押の方法などについて、差押調書などを例示しながら講義を行った。

午後のグループ討議では、4班に分かれて、「擬制世帯主を認めない滞

納者への対応について」や「収納率向上につながる短期証、資格者証の取り扱い方法について」など市町から提出された7議題について討議が行われ、各市町の取り組み状況などについて意見交換を行った。最後に各議題に対する討論結果について、各グループから発表を行い、講師の秋澤氏が助言を行った。

参加者からは、「他市町の方と意見交換や悩みを共有し、解決に向けて話し合いを持てたことが大変有意義だった。」などの声があった。



グループ討議の様子

講師略歴 徴収アドバイザー 秋澤 重男氏

昭和25年 栃木県生まれ
昭和43年 栃木県に入庁（鹿沼県税事務所に配属）
平成3年 自治大学校税務専門課程（特別コース）修了
平成12年 地方税徴収マニュアル作成（滞納処分（換価）担当）
平成14年 総務省自治税務局長表彰受賞
平成16年 宇都宮県税事務所特別徴収指導班長として着任
平成19年 足利県税事務所長として着任
平成20年 総務大臣表彰受賞
平成21年 経営管理部参事兼栃木県税事務所長として着任
平成22年 税務経理（時事通信社発行）3月12日号
「私の苦心（第二次納税義務の追及）」寄稿
定年退職（税務行政42年）



第三者行為損害賠償求償事務コーナー

平成23年度第三者行為損害賠償求償事務共同処理事業実績

●受任件数

区分	平成23年度実績		平成22年度実績
	件数	前年比	件数
国保	497	103.97%	478
後期	193	103.21%	187
介護	20	250.00%	8
合計	710	105.50%	673

●請求件数

区分	平成23年度実績				平成22年度実績	
	件数	前年比	金額	前年比	件数	金額
国保	495	102.48%	311,500,547	106.47%	483	292,568,261
老健	1	25.00%	2,814,872	132.77%	4	2,120,149
後期	199	117.75%	251,196,595	111.57%	169	225,147,250
介護	13	92.86%	5,378,668	17.15%	14	31,364,470
合計	708	105.67%	570,890,682	103.57%	670	551,200,130

●収納状況

区分	平成23年度実績				平成22年度実績	
	件数	前年比	金額	前年比	件数	金額
国保	539	106.94%	262,694,417	123.95%	504	211,936,020
老健	41	91.11%	6,103,325	78.43%	45	7,781,444
後期	219	136.02%	232,123,183	123.48%	161	187,977,383
介護	17	154.55%	8,545,127	76.32%	11	11,196,752
合計	816	113.18%	509,466,052	121.62%	721	418,891,599

※収納状況は、各年度において損保会社等から収納し、市町等へ送金した件数及び金額です。

平成23年度第三者行為損害賠償求償事務共同処理事業の実績は、収納金額が5億946万円となり、前年度と比較して21.62%増と前年度実績を大きく上回りました。

収納金額の伸びは、受託件数の増減が大きく影響するため、保険者等における事故の発見が重要となります。

第三者行為損害賠償求償事務は、医療費適正化の一環として、財政の健全化を図るうえで極めて重要な役割を担っております。

今後も医療費適正化支援事業として、保険者等との連携を図りながら、更なる充実・強化に努めてまいります。

第三者行為（交通事故）に関する問合せ

事業振興課 共同事業担当 TEL:028-622-7815

歩こう、歩こう!
あのだこの道

古城を訪ねて

今回は、「歴史のあるまち」小山を歩きました。
その中でも、「小山城跡」(城山公園)を中心にウォーキングコースを紹介します。

中世、小山氏の本拠となったのが、小山城（祇園城ともいわれる）です。城を築いたとき、城守りの神として祇園社（現在の須賀神社）をまつたことから、祇園城と呼ばれるようになったと伝えられています。現在は公園として整備されており、「城山公園」の愛称で小山市民に親しまれています。

今回のウォーキングコース 約6.4km

小山駅 ⇒ 城山公園入口 ⇒ 小山警察署 ⇒ 島田橋手前 ⇒ 観晃橋手前 ⇒
⇒ 城山公園入口 ⇒ 小山駅



国保連合会のうどき

24
年
9
月

4日	国民健康保険等診療報酬明細書点検調査事務助言 特定健診・特定保健指導データ活用研修会（10：00～）	塩谷町 9階会議室
5日	レセプト点検事務担当職員研修会（13：30～）	9階会議室
7日	国民健康保険等診療報酬明細書点検調査事務助言	上三川町
10日	国保事務担当職員研修会（13：15～）	9階会議室
14日	介護サービス苦情処理委員会（13：30～）	9階会議室
16日	審査委員会（～19日）	審査委員会室
21日	介護給付費審査委員会（16：00～）	9階会議室
25日	国民健康保険等診療報酬明細書点検調査事務助言	芳賀町

24
年
10
月

5日	第52回全国国保地域医療学会（～6日）	熊本県熊本市
10日	第三者行為損害賠償求償事務保険者等巡回訪問（14：00～）	日光市
12日	介護サービス苦情処理委員会（13：30～）	9階会議室
16日	審査委員会（～19日）	審査委員会室
17日	栃木県都市国保主管課長県外優良保険者事業状況調査（～18日）	静岡県藤枝市
18日	徴収アドバイザー派遣事業（10：30～）	さくら市
19日	徴収アドバイザー派遣事業（10：30～）	小山市
22日	介護給付費審査委員会（16：00～）	9階会議室
24日	市町村国保運営協議会委員研修会（13：00～）	宇都宮市東市民活動センター
25日	関東甲信静地区国民健康保険診療施設協議会（～26日）	茨城県水戸市
	第三者行為損害賠償求償事務保険者等巡回訪問（14：00～）	野木町
26日	介護サービス苦情処理委員会（13：30～）	9階会議室
	国民健康保険等診療報酬明細書点検調査事務助言	栃木市
	第三者行為損害賠償求償事務保険者等巡回訪問（14：00～）	下野市

24
年
11
月

1日	第三者行為損害賠償求償事務保険者等巡回訪問（14：00～）	大田原市
2日	国民健康保険等診療報酬明細書点検調査事務助言	大田原市
7日	国民健康保険等診療報酬明細書点検調査事務助言	那須塩原市
8日	第三者行為損害賠償求償事務保険者等巡回訪問（14：00～）	那珂川町
9日	事務部会（13：30～）	9階会議室
	介護サービス苦情処理委員会（13：30～）	9階会議室
	第三者行為損害賠償求償事務保険者等巡回訪問（10：00～）	那須塩原市
16日	監事会（10：30～）	9階会議室
	審査委員会（～19日）	審査委員会室
21日	介護給付費審査委員会（16：00～）	9階会議室
22日	介護サービス苦情処理委員会（13：30～）	9階会議室
	国保制度改善強化全国大会	東京都
26日	国民健康保険等診療報酬明細書点検調査事務助言	那珂川町
27日	理事会（14：00～）	9階会議室
28日	国民健康保険等診療報酬明細書点検調査事務助言	下野市

栃木の国保

vol.62

2012.9/SUMMER/AUTUMN

編集者 鈴木秀和

発行者 栃木県国民健康保険団体連合会
〒320-0033 宇都宮市本町3番9号
☎028-622-7242

印刷所 (株)松井ピ・テ・オ・印刷
〒321-0904 宇都宮市陽東五丁目9番21号
☎028-662-2511/FAX028-662-4278



前号から開始しました、特別寄稿「ヘルスコミュニケーション思考のすすめ」お読みいただいていますでしょうか。

編集担当としては、保健医療関係者以外の方にも、ぜひ読んでいただき、コミュニケーションの向上に役立てていただきたいと考えております。

これから徐々に季節が変わっていくかと思いますが、皆様、体調には十分気を付けてお過ごしください。

(T・K)



持続性AT₁レセプターブロッカー
処方せん医薬品^注

アジルバ[®]錠

20mg
40mg

(アジルサルタン錠) (注)注意—医師等の処方せんにより使用すること

新発売
本橋製薬株式会社

効能・効果、用法・用量、禁忌を含む
使用上の注意等は、添付文書をご参照
ください。

2012年5月作成



(資料請求先)
武田薬品工業株式会社

医薬営業本部
 〒103-8668 東京都中央区日本橋二丁目12番10号



アナログな、デジタル会社です。

株式会社栃木シンコーは、関東を中心に栃木県内、県外で情報システムを提案する会社です。
 情報システムは『導入後にどう使っていただくか』がとても大切。
 だから私たちは、お客様と『顔の見える距離』を大切に、長い付き合いを信条としています。
 厳しい時代を、お客様と共に歩んでいくために。
 わたしたちはデジタルを扱う会社ですが、そんなアナログな気持ちをとても大切にしています。

Click system

弊社が長年培ってきたシステム開発のノウハウを応用し、
 お客様のご要望をかなえるソリューションをご提供いたします。

Security

お客様の大切な業務データを障害や情報漏洩から守るため、
 セキュリティシステムの構築、導入、運用までをサポートいたします。

4つのソリューションで、あなたの会社をサポートいたします。

Network

多種多様なネットワーク構築・運用支援のノウハウを活用し、
 お客様のご要望をかなえる快適な環境を設計、ご提案いたします。

Business Training

お客様の業務効率をあげるために、
 パソコンの基本的な使い方からビジネスソフトの活用方法まで、
 習熟に合わせたトレーニングプランをご提案いたします。



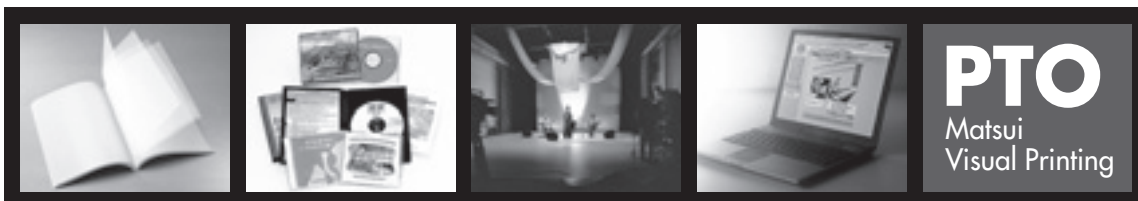
株式会社 **栃木シンコー**

お手伝いできることがありましたら、まずはご相談を。
 E-mail: sale@t-shinko.jp URL: <http://www.t-shinko.jp>
 TEL: (0282) 27-7738 / FAX: (0282) 27-6273

あなたは何を選びますか？



紙、フィルム、CD・DVD、テレビ、ビデオ、インターネット・・・
自由にメディア（媒体）をお選びください。
メディアに合わせて、あなたの「伝えたい」を「カタチ」にいたします。



株式会社 松井ピ・テ・オ・印刷

本社/〒321-0904 栃木県宇都宮市陽東五丁目9番21号
tel.028(662)2511(代) fax.028(662)4278
URL <http://www.pto.co.jp/pto/> E-mail s@pto.co.jp



特定労働者派遣事業
(特09-300068)